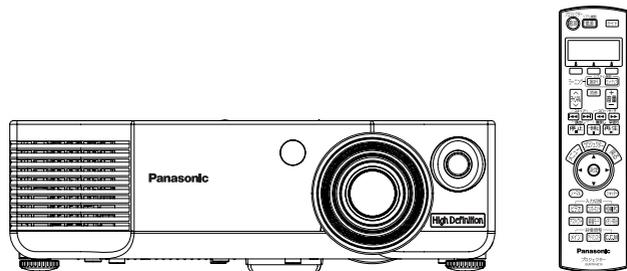
Panasonic®

液晶プロジェクター

取扱説明書

品番 TH-AE900

このたびは、パナソニック 液晶プロジェクターをお買い上げいただき、
まことにありがとうございました。

■この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
特に「安全上のご注意」（4〜9ページ）は、ご使用前に必ずお読みいただき、安全にお使いください。
お読みになったあとは、保証書と一緒に大切に保管し、必要なときにお読みください。

■保証書は、「お買い上げ日・販売店名」などの記入を必ず確かめ、販売店からお受け取りください。

■製造番号は安全確保上重要なものです。
お買い上げの際は製品本体と保証書の製造番号をお確かめください。

保証書別添付

上手に使って上手に節電

TQBH 0162

もくじ

はじめに

準　備

基本の使い方

便利な機能

調整・設定

点検・お手入れ

その他

はじめに
準備
基本の使い方
便利な機能
調整・設定
点検・お手入れ
その他

安全上のご注意 （必ずお守りください）

お使いになる人や他の人への危害、物的損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

■表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や物的損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。

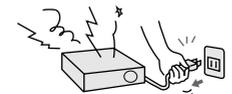
	この表示の欄は、「死亡または重傷を負うことが想定される危害の程度」です。
	この表示の欄は、「傷害を負うことが想定されるか、または物的損害の発生が想定される危害・損害の程度」です。

■お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。（下記は絵表示の一例です。）

	この絵表示は、気をつけていただきたい「注意」内容です。
	このような絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。
	このような絵表示は、必ず実行していただく「指示」内容です。

⚠ 警告

■煙やへんな臭いや音がしたら電源プラグを抜く

電源プラグを抜く

そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。

- 煙が出なくなるのを確認して修理を販売店にご依頼ください。
- お客様による修理は危険ですからおやめください。

■コンセントや配線器具の定格を超える使い方や交流100 V以外での使用はしない

禁止

たこ足配線などで、定格を超えると、発熱による火災の原因となります。

⚠ 警告

■天井取り付け(天つり)などの設置工事は専門の技術者に依頼する

工事の不備があると事故の原因となります。

■使用中は投写レンズをのぞかない

禁止

投写レンズからは強い光が出ます。直接、中をのぞくと目を痛める原因となります。

- 特に小さなお子様にはご注意ください。また、本機から離れる場合は主電源を切ってください。

■カバー、ケースを外したり、改造したりしない

分解禁止

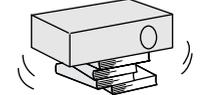
内部には、電圧の高い部分があり、火災・感電の原因となります。

	高圧注意 サービスマン以外の方はケースをあけないでください。 内部には高電圧部分が数多くあり、万一さわると危険です。

「本体に表示した事項」

- 内部の点検・調整・修理は販売店にご依頼ください。

■荷重に耐えられない場所や不安定な場所に設置しない

禁止

強度が弱い所や不安定な場所に設置すると、落下などで大きな事故やけがの原因となります。

■内部に異物や水などが入ったり、落としたり、キャビネットが破損したら、電源プラグを抜く

電源プラグを抜く

火災・感電の原因となります。

- 修理は販売店にご依頼ください。

■上に水などが入った容器を置かない

禁止

水がこぼれたり、中に入った場合、火災・感電の原因となります。

- 水が内部に入ったときは、販売店にご相談ください。

⚠警告

■異物を入れない

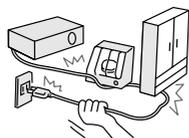
禁止

内部に金属類や燃えやすいものなどを差し込んだり、落とし込んだりしないでください。
火災・感電の原因となります。

■電源プラグは根元まで確実に差し込む

差し込みが不完全ですと感電や発熱による火災の原因となります。
- 傷んだプラグ・ゆるんだコンセントは使用しないでください。

■電源コード・電源プラグを破損するようなことはしない

禁止

傷つけたり、加工したり、熱器具に近づけたり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、重い物を載せたり、束ねたりしないでください。
- 傷んだまま使用すると、感電・ショート・火災の原因となります。
- コードやプラグの修理は、販売店にご相談ください。

■電源プラグのほこりは定期的に掃除をする

電源プラグにほこりがたまると、湿気などで絶縁不良になり火災の原因となります。電源プラグを抜き、乾いた布でふいてください。
- 長期間使用しないときは、電源プラグを抜いてください。

■ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない

ぬれ手禁止

感電の原因となります。

■風呂場、シャワー室では使用しない

禁止

火災・感電の原因となります。

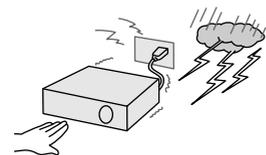
■水をかけたり、ぬらしたりしない

水ぬれ禁止

火災・感電の原因となります。

⚠警告

■雷が鳴り出したら、本機やケーブルに触れない

接触禁止

感電の原因となります。

■排気孔には手や物を近づけない

禁止

排気孔からは熱風が出ています。手や顔を近づけたり熱に弱いものを置くとやけどや変形の原因となります。
- 周辺の壁や物から10 cm以上離して設置してください。

■リモコンは幼児やペットなどに触らせない

禁止

付属のリモコンは本機の操作に加えて、学習機能により冷暖房器具や電気器具なども操作できるため、幼児やペットが誤って操作すると、火災や大けがの原因となります。
- 使用後は幼児やペットが触らないように、手の届かないところに置いてください。

■電池の+・−部に金属物(ネックレスやヘアピンなど)を接触させない

禁止

液もれ・発熱・破裂・発火の原因となります。
- ビニール袋などに入れ、金属と接触させないようにしてください。

■ランプ交換を行う前に、必ず電源プラグをコンセントから抜く

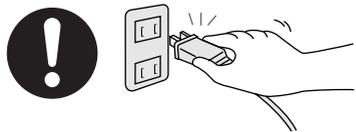
電源プラグを抜く

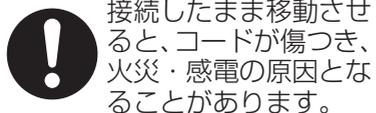
感電や破裂の原因となります。

■ランプユニットの交換は、ランプが冷えてから(1時間以上待って)行う

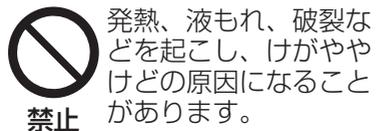
カバー内部がかなり熱く、やけどの原因になります。

⚠注意

■電源プラグを抜くときは、コードを持たずに必ずプラグを持って抜く

コードをひっぱるとコードが破損し、感電・ショート・火災の原因となることがあります。

■移動させる場合は、必ず接続線を外す

接続したまま移動させると、コードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。

■電池はショート、分解、加熱、火・水に入れるなどしない

禁止

発熱、液もれ、破裂などを起こし、けがややけどの原因になることがあります。

■電池を入れるときは極性表示(＋と－の向き)に注意する

間違えますと電池の破裂・液もれにより、火災・けがや周囲を汚損する原因となることがあります。

■指定以外の電池を使用しない

禁止

破裂・液もれにより、火災・けがや周囲を汚損する原因となることがあります。

■新しい電池と古い電池を混ぜて使用しない

禁止

間違えますと電池の破裂・液もれにより、火災・けがや周囲を汚損する原因となることがあります。

■上に重い物を置かない

禁止
バランスがくずれて倒れたり、落下して、けがの原因となることがあります。

■湿気やほこりの多い所、油煙や湯気が当たるような所に置かない

禁止
火災・感電の原因となることがあります。

⚠注意

■吸気孔や排気孔をふさがない

禁止
内部に熱がこもり、火災の原因となることがあります。

- 押し入れ、本棚など風通しの悪い狭い所に押し込まないでください。

■ランプが破裂したときには以下のことを守り正しく取り扱う

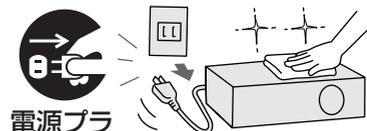
本機の内部やランプハウス内にはガラス片が散乱している可能性があります。

- 販売店にランプの交換と内部の点検をご依頼ください。
- 通風孔よりガスや粉塵が出たりすることがあります。ガスには水銀が含まれています。万が一吸い込んだり、目に入ったり、口に入った場合は直ちに医師にご相談ください。

■本機に乗らない

禁止
倒れたり、こわれたりしてけがの原因となることがあります。

- 特に小さなお子様にはご注意ください。

■お手入れの際は、安全のため電源プラグをコンセントから抜く

電源プラグを抜く

感電の原因となることがあります。

■1年に1度は内部の清掃を販売店に依頼する

本機の内部にほこりがたまったまま、長い間清掃しないと火災の原因となることがあります。

- 特に湿気の多くなる梅雨期の前に行うと効果的です。販売店にご依頼ください。なお、内部清掃費用については販売店にご相談ください。

ご使用になる前に

設置に関する留意点

振動や衝撃が加わる場所への設置は避けてください
内部の部品がいたみ、故障の原因となります。

高圧電線や動力源の近くに設置しないでください
妨害を受ける場合があります。

エアコンの吹き出し口の近くなど、温度変化が激しい場所に設置しないでください
ランプの寿命などに影響を及ぼす恐れがあります。

本機を天井に取り付ける場合は、必ず専門の技術者にご依頼ください
別売りの天つり金具(品番：TY-PKE300／TY-PKE700)をお買い求めのうえ、取り付け工事を専門の技術者にご依頼ください。

海抜1 400 m以上でのご使用に際しては、49ページの「ファン制御」を「高」に設定してください
そのまま使用すると部品の寿命などに影響を及ぼす恐れがあります。

使用上の留意点

美しい映像をご覧いただくために
スクリーン面に外光や照明などの光が入らないように、窓のカーテンやブラインドなどを閉め、スクリーン面近くの照明を消すなどの配慮をしてください。

投写レンズは素手でさわらないでください
投写レンズ面に指紋や汚れがつくと、拡大されてスクリーンに映ります。
また本機を使用されないときは、レンズカバーをかぶせておいてください。

スクリーンについて
スクリーンに変色の原因となる揮発性のものをかけたり、傷や汚れが付かないよう取り扱いにご注意ください。

液晶パネルについて
液晶パネルは、非常に精密度の高い技術で製造されております。投写画面の一部にドット欠けや、常時点灯が存在する場合があります。また、静止画を長時間映すと、液晶パネルに映像の残像現象を起こす恐れがありますが、あらかじめご了承ください。

光学部品について
毎日6時間以上連続使用される場合、1年未満でも液晶パネル、偏光板などの光学部品の交換が必要になることがあります。詳しくは、お買い上げの販売店へご相談ください。

ランプについて
本機の光源には、内部圧力の高い水銀ランプが使われています。
高圧水銀ランプには次のような特性があります。

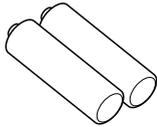
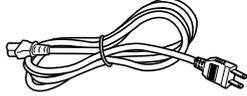
- 使用時間の経過とともに、ランプの輝度が低下します。
- 衝撃やキズ、使用時間の経過による劣化などで大きな音をともなって破裂したり、不点灯状態となって寿命が尽きたりすることがあります。
- 個体差や使用条件によって寿命に大きなバラツキがあります。特に10時間以上の連続使用や頻繁な電源オン／オフの繰り返しは、寿命に大きな影響を及ぼします。
- ごくまれに使用後まもなく破裂することがあります。
- 交換時期を越えると破裂の可能性が高くなります。交換時期や交換方法については53ページをご覧ください。

廃棄について
本機を廃棄する場合は、販売店に依頼するか専門の業者に依頼してください。

業務用として使わないでください
本機は業務用ではありません。

付属品を確認する

下図の付属品が入っていることを確認してください。

リモコン 1個 (EUR7914Z10)	リモコン用単3形乾電池 2個
	電源コード 1本 (K2CA2FR00001)

注意

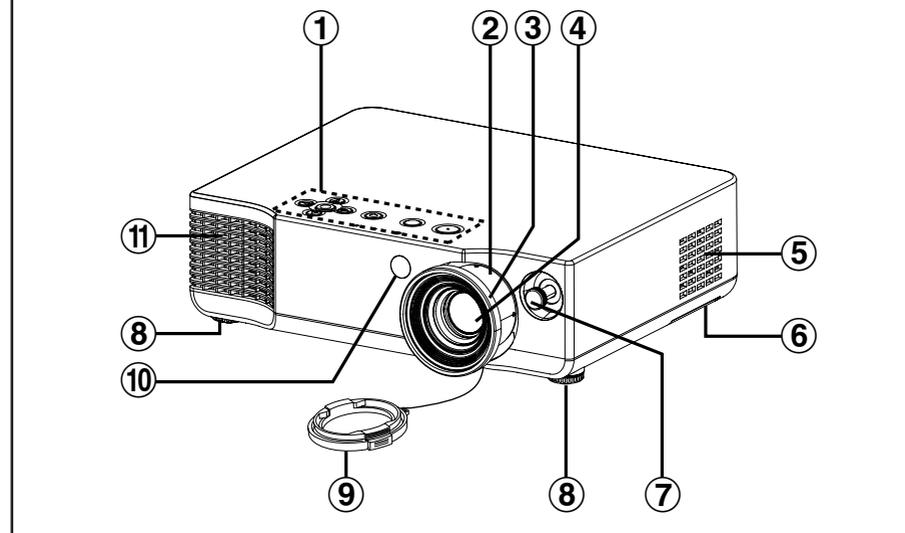
この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをして下さい。

注意

パソコンや外部機器に接続する際、付属の電源コードとシールドされたインターフェースケーブルを使用してください。プロジェクターの外部制御でシリアル端子を使ってパソコンに接続する場合は､別売りのフェライトコア付きRS-232Cシリアル端子変換アダプターを必ず使用してください。

JIS C 61000-3-2 適合品

本装置は、高調波電流規格JIS C 61000-3-2に適合しています。

各部の名前と働き

① **本体操作部** (☞16ページ)

② **ズームリング** (☞27ページ)

③ **フォーカスリング** (☞27ページ)

④ **投写レンズ**

⑤ **吸気孔**
ふさがないようにしてください。

⑥ **エアーフィルター** (☞52ページ)

⑦ **シフトレバー** (☞27ページ)
レンズの向きを調整します。

⑧ **前方アジャスター脚(左・右)** (☞27ページ)

⑨ **レンズカバー**

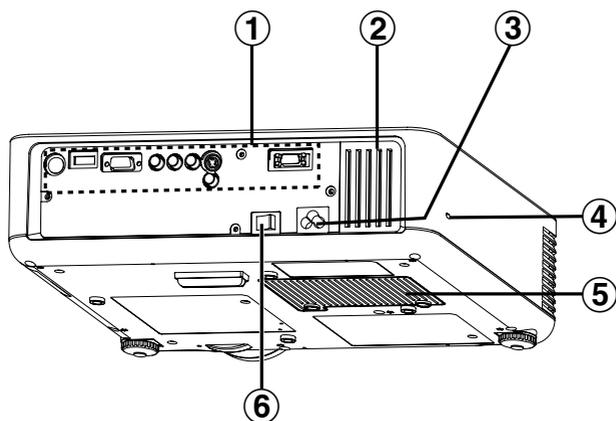
⑩ **リモコン受光部** (☞25ページ)

⑪ **排気孔**
ふさがないようにしてください。

■排気孔には手や物を近づけない

排気孔からは熱風が出ています。手や顔を近づけたり熱に弱いものを置くとやけどや変形の原因となります。

- 周辺の壁や物から10 cm以上離して設置してください。

本体後面・底面

① **接続端子部** (☞15ページ)

② **吸気孔**
ふさがないようにしてください。

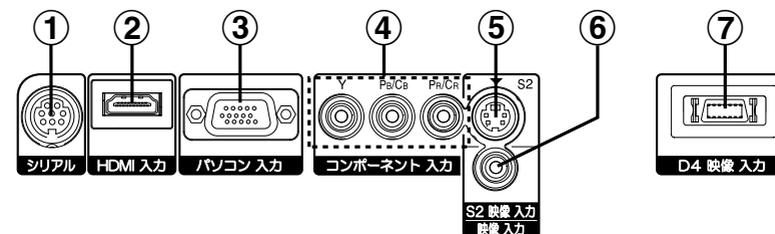
③ **AC入力端子** (☞26ページ)
付属の電源コードを接続します。付属のもの以外は接続しないでください。

④ **盗難防止用ロック**
市販の盗難防止用ケーブル(Kensington社製)などを接続することができます。
また、Kensington社製のマイクロセーバーセキュリティシステムに対応しています。日本国内総代理店の連絡先は以下の通りです。

> **日本ポラデジタル株式会社　第3営業部**
> 〒104-0032 東京都中央区八丁堀1丁目5番2号　はごろもビル
> Tel：**03-3537-1070**　　Fax：**03-3537-1071**
> ※連絡先は変更になる可能性がありますのでご了承ください。

⑤ **ランプユニット収納部** (☞54ページ)

⑥ **主電源スイッチ** (☞26、28ページ)

接続端子部

① **シリアル端子** (☞22〜24、63〜65ページ)
パソコンから本機を制御するための端子です。（RS-232C準拠）

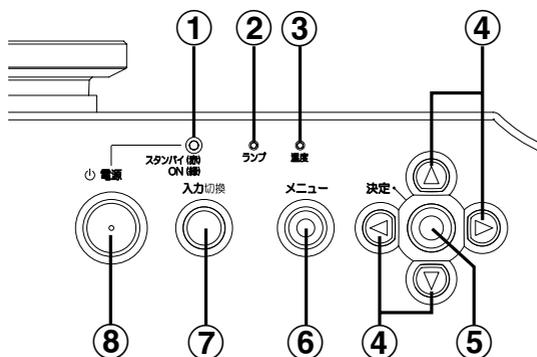
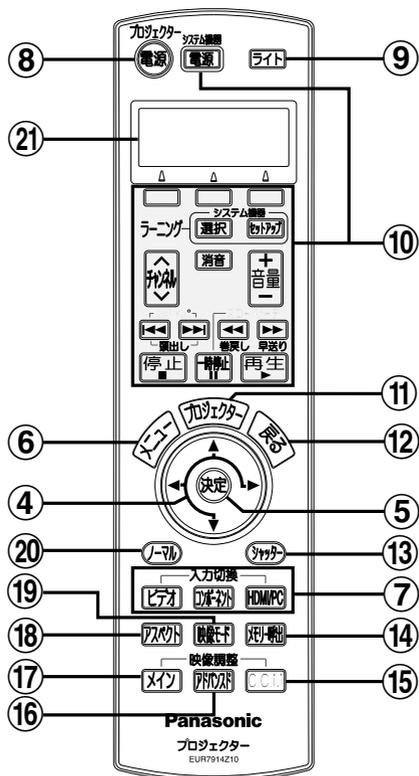
② **HDMI入力端子** (☞23ページ)
HDMI信号を入力する端子です。

③ **パソコン入力端子** (☞24ページ)
パソコンからのRGB信号を入力する端子です。

④ **コンポーネント入力端子** (☞22ページ)
DVDプレーヤーなどのコンポーネント(色差)信号対応機器からの信号を入力する端子です。

⑤ **S2映像入力端子** (☞22ページ)
Sビデオ対応のDVDプレーヤーなどからの信号を入力する端子です。

⑥ **映像入力端子** (☞22ページ)
ビデオデッキなどの映像信号を入力する端子です。

⑦ **D4映像入力端子** (☞22ページ)
D1映像、D2映像、D3映像、D4映像のいずれかの出力端子のある機器からの信号を入力する端子です。

①**電源モニター** (☞26、28、29ページ)
主電源を入れると赤色に点灯し、投写を開始すると緑色に点灯します。

②**ランプモニター** (☞51ページ)
ランプユニットの交換時期になると点灯します。
ランプ回路に異常が発生すると点滅します。

③**温度モニター** (☞50ページ)
本機の内部温度が異常に上昇すると点灯します。
一定温度を超えると自動的に電源が切れて点滅します。

④**▲▼◀▶ボタン** (☞40ページ)
オンスクリーンメニューの項目を選択したり、設定の切り換え、調整を行います。

⑤**決定ボタン** (☞40ページ)
オンスクリーンメニューの項目を実行します。

⑥**メニューボタン** (☞40ページ)
メインメニューを表示させます。メニュー画面が表示されているときは、前の画面に戻したり、メニュー画面を消せます。

⑦**入力切換ボタン** (☞27ページ)
接続した機器の入力信号を切り換えます。

⑧**電源ボタン** (☞26、28ページ)

⑨**ライトボタン** (☞37ページ)
リモコンのボタン照明を点灯させます。

⑩**システム機器操作用ボタン**
リモコンのプリセット、または他リモコンの信号を学習する機能を使用して、リモコンに登録した機器の操作に使用します。詳しくは別冊のリモコン操作ガイドをご覧ください。

⑪**プロジェクターボタン**
リモコンの④から⑥、⑫のボタンは、プロジェクターと他機器の共通のボタンです。プロジェクターを操作するときは、プロジェクターボタンを押してから操作してください。

⑫**戻るボタン**
メニュー画面が表示されているときに、前の画面に戻したり、メニュー画面を消せます。

⑬**シャッターボタン** (☞33ページ)
映像を一時的に消すことができます。

⑭**メモリー呼出ボタン** (☞33ページ)
「メモリー呼出」メニューを表示させます。

⑮**映像調整 C.C.M(シネマカラーマネジメント) ボタン** (☞34ページ)
「カラーマネジメント」メニューを表示させます。

⑯**映像調整 アドバンスドボタン**(☞37ページ)
「アドバンスドメニュー」の項目を表示します。

⑰**映像調整 メインボタン** (☞37ページ)
「映像の調整」メニューの項目を表示します。

⑱**アスペクトボタン** (☞30、31ページ)
アスペクト比(画面の縦横比)を切り換えます。

⑲**映像モードボタン** (☞32ページ)
映像メニューを切り換えます。

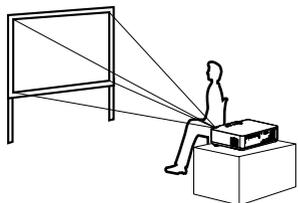
⑳**ノーマルボタン** (☞41ページ)
調整値を工場出荷状態に戻します。

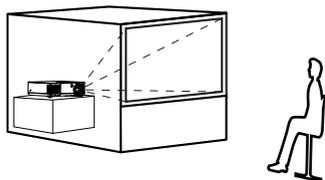
㉑**液晶ディスプレイ**
上に選択した機器、下にリモコンのプリセット、または他リモコンの信号を学習する機能の設定ガイドや選択した機器で使用するボタンのガイドが表示されます。

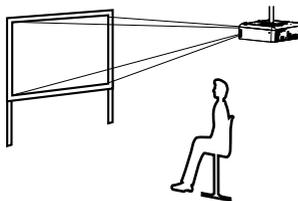
設置する

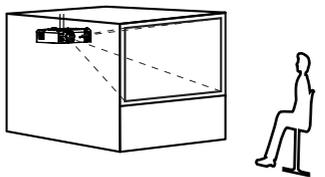
投写方式

本機は、下図の4通りの投写方式が選択可能です。設置場所に応じた投写方式を選択してください。（投写方式の設定は「その他の設定」メニューで行うことができます。49ページをご覧ください。）

• 床置き前方投写

メニュー項目	設定値
フロア／シーリング	フロア
フロント／リア	フロント

• 床置き後方投写
（透過スクリーン使用）

メニュー項目	設定値
フロア／シーリング	フロア
フロント／リア	リア

• 天つり前方投写

メニュー項目	設定値
フロア／シーリング	シーリング
フロント／リア	フロント

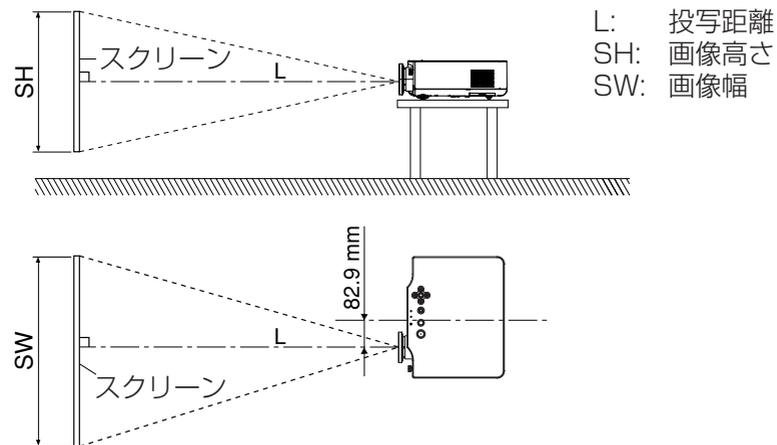
• 天つり後方投写
（透過スクリーン使用）

メニュー項目	設定値
フロア／シーリング	シーリング
フロント／リア	リア

お知らせ

• 天つり(シーリング)設置には、別売りの天つり金具(TY-PKE300 (低天井用) ／TY-PKE700)が必要です。

お願い

• 本機を立てたり、左右に傾けて使用しないでください。故障の原因となります。
• 本機を傾ける場合は、前後±30度以内の設置をおすすめします。本機を前後±30度以上傾けた状態で使用されると部品の寿命などに影響を及ぼす恐れがあります。

投写関係

お願い

• 本機はスクリーンに対して垂直になるように設置してください。

投写距離

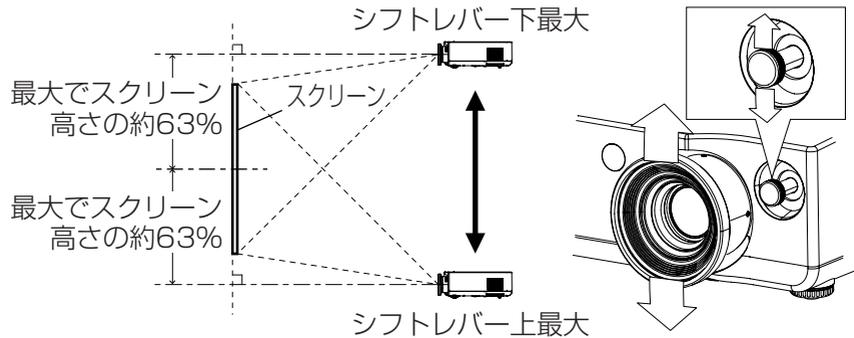
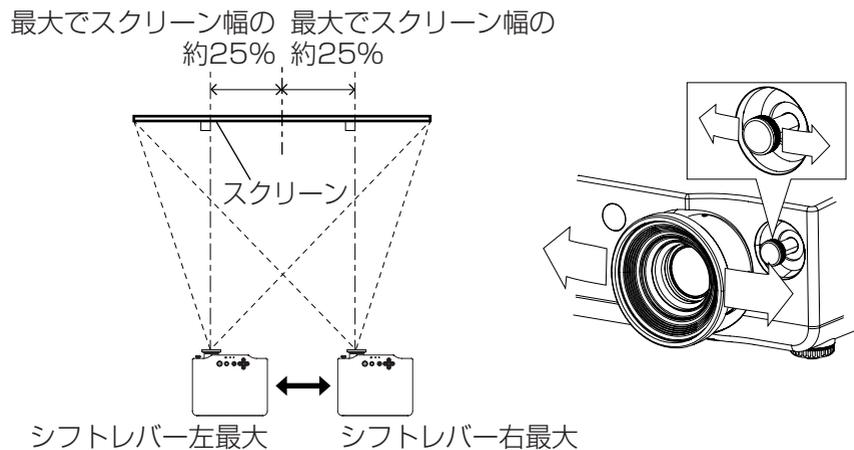
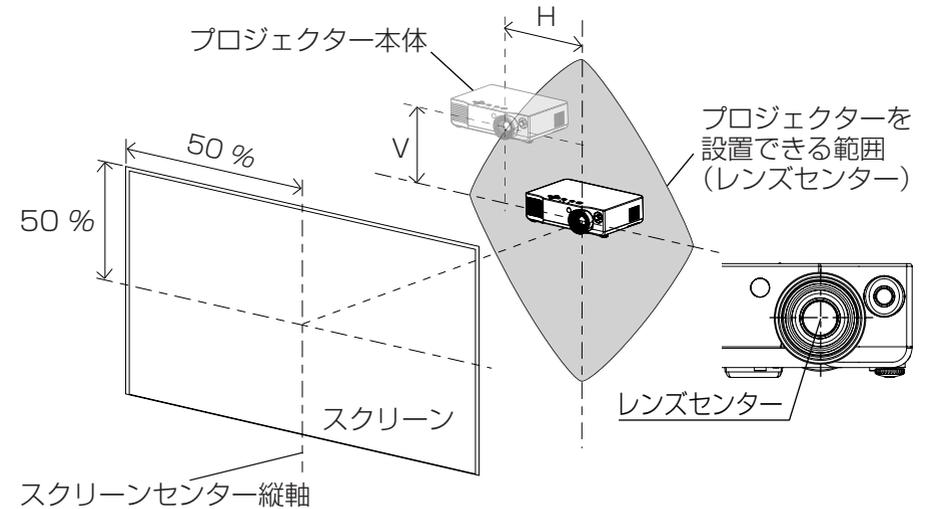
画面サイズ(16:9)			投写距離(L)	
対角(型)	高さ(SH)	幅(SW)	ワイド(LW)	テレ(LT)
40	0.50 m	0.89 m	1.2 m	2.4 m
50	0.62 m	1.11 m	1.5 m	3.0 m
60	0.75 m	1.33 m	1.8 m	3.7 m
70	0.87 m	1.55 m	2.1 m	4.3 m
80	1.00 m	1.77 m	2.4 m	4.9 m
90	1.12 m	1.99 m	2.7 m	5.5 m
100	1.24 m	2.21 m	3.1 m	6.2 m
120	1.49 m	2.66 m	3.7 m	7.4 m
150	1.87 m	3.32 m	4.6 m	9.3 m
200	2.49 m	4.43 m	6.2 m	12.4 m

お知らせ

• 上記の表の寸法は若干の誤差があります。
• 詳細な投写距離が必要な場合は、61ページをご覧ください。

レンズシフト機能による設置可能範囲

本体前面のシフトレバーでレンズを動かし、投写位置を調整できます。

• 垂直方向

• 水平方向

• スクリーンを基準にした時の、プロジェクターを設置できる範囲

垂直方向(V)	水平方向に動かせる範囲(H)	目安
約63%	約0%	レンズシフトを垂直方向に最大にしたときです。
約50%	約8%	レンズセンターをスクリーンの上端または下端と同じ高さになるように設置したときです。
約0%	約25%	レンズシフトを水平方向にのみ操作する場合です。

(表中の数値は、スクリーンに対しての数値です)

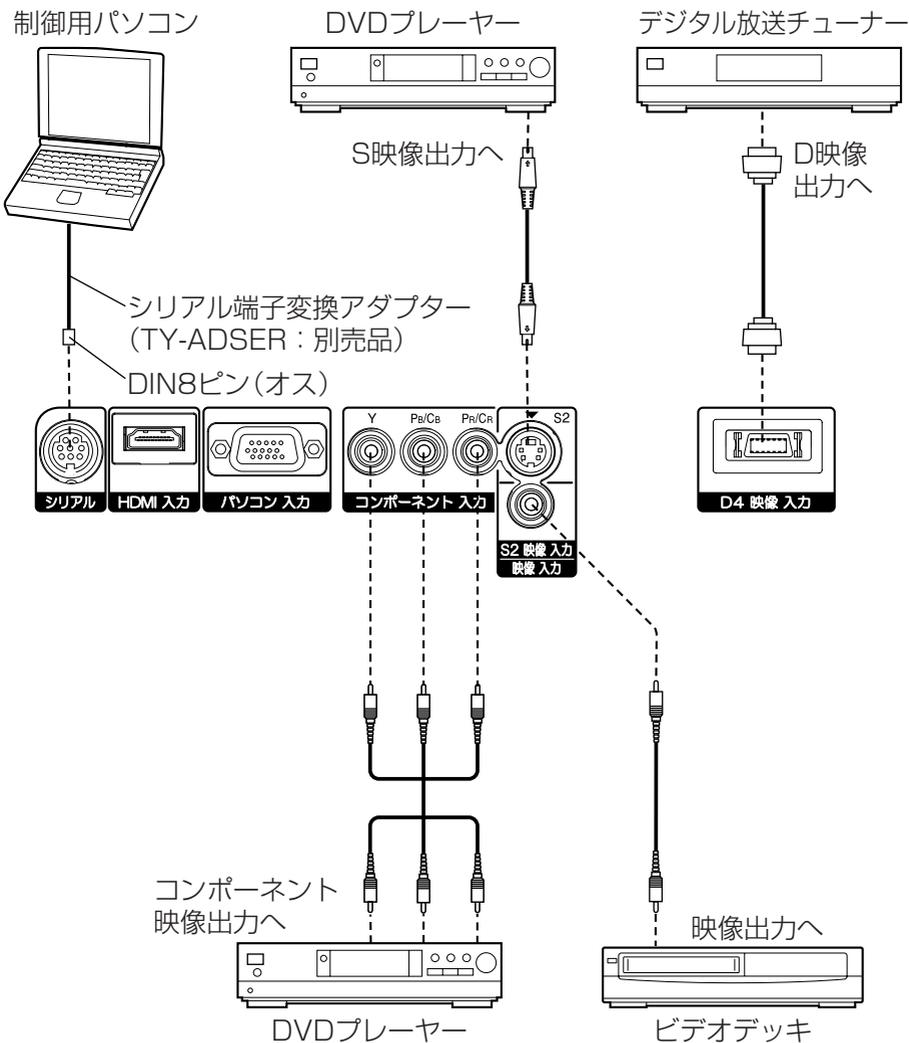
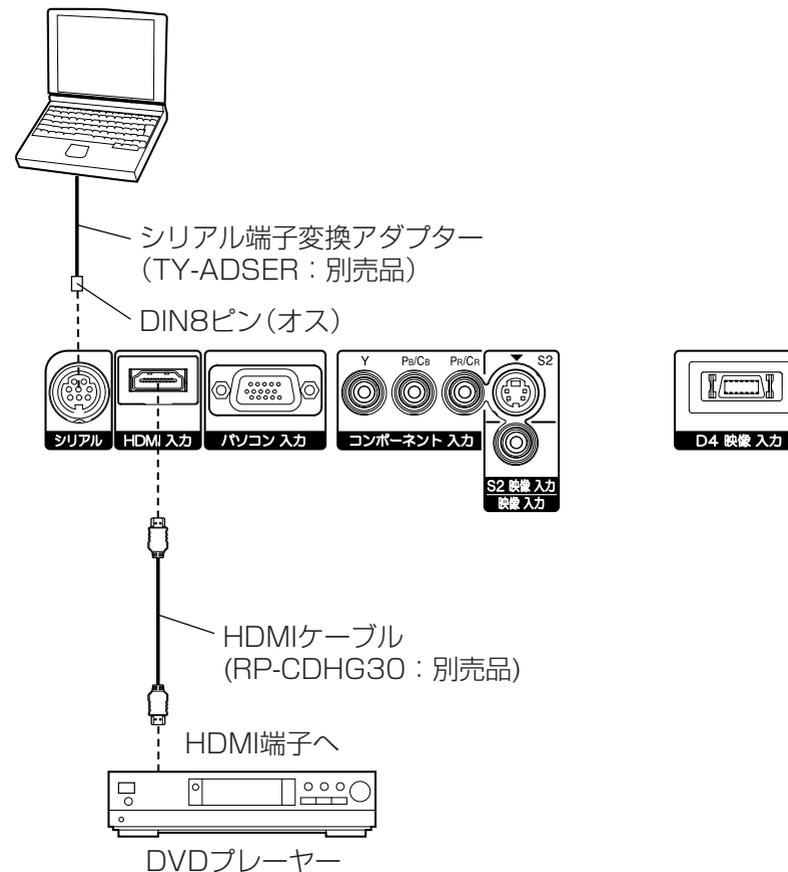
お知らせ

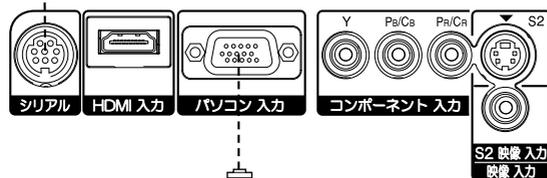
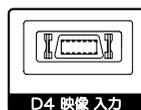
- 右または左へ最大にレンズシフトしたとき、上下へはレンズシフトすることができません。また、上または下へ最大にレンズシフトしたとき、左右へはレンズシフトすることができません。
- レンズシフト機能による調整では一般的に垂直、水平ともに中央に合わせたとき、最良の画質が得られます。
- シフトレバーを右にまわすと、シフトレバーが固定されます。
- プロジェクターを前または後ろに傾け、台形補正を使用して設置するときは、レンズセンターとスクリーンセンター縦軸を合わせてください。

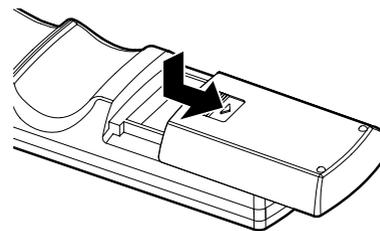
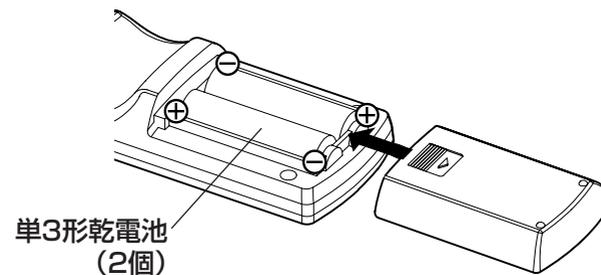
接続する

接続の前に

- 接続の際は、各機器の取扱説明書もよくお読みください。
- 各機器の電源を「切」にしてから接続を行ってください。
- 接続に必要なケーブルは、接続される機器に合わせて準備してください。
- 本機と接続できる映像信号については、60ページの対応信号リストをご覧ください。
- 音声入力端子はありませんので、接続される機器の音声はオーディオ機器などに接続してください。

AV機器

HDMI対応機器

お知らせ

- HDMIケーブルは、HDMI規格に適合していることを確認してご使用ください。HDMI規格に適合しないケーブルを使用した時には、正常に動作しない場合があります。
- 本機はHDMIおよびDVI機器との接続ができますが、一部の機器では、映像が出ないなど正常に動作しない場合があります。

パソコン

リモコンを準備する

① ふたをあける。

② 向きに注意して乾電池を入れ、ふたをしめる。

お願い

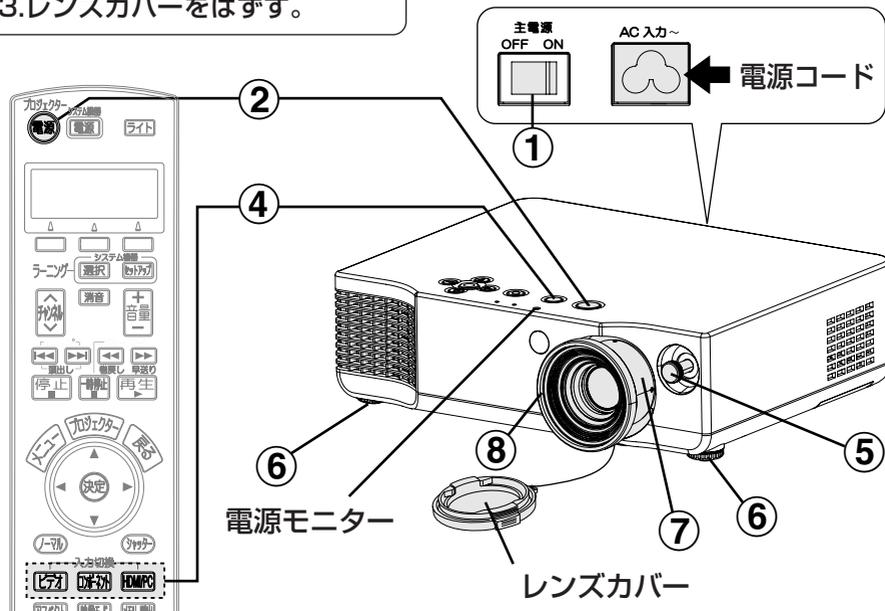
- リモコンは落とさないようにしてください。
- リモコンに液状のものをかけないでください。
- 長時間リモコンを使用しないときは、乾電池を取り出してください。
- 充電式電池は使用しないでください。

お知らせ

- リモコンを直接、本機の前面のリモコン受光部に向けて操作する場合は、リモコン受光部正面より約7 m以内でご使用ください。また、左右±30度・上下±15度まで操作可能です。
- リモコンのボタンを押したままにしていると、電池の消耗が早くなります。
- リモコンとリモコン受光部の間に障害物があると、正しく動作しない場合があります。
- リモコン受光部に蛍光灯などの強い光が当たると、本機が誤動作する場合があります。できるだけ光源から離して設置してください。
- リモコンの信号をスクリーンに反射させて、本機を操作することができますが、スクリーン特性による光反射ロスで操作有効範囲に制限がでる場合があります。

電源を入れて投写する

電源を入れる前に

1.機器の接続を確認する。
2.付属の電源コードを接続する。
3.レンズカバーをはずす。

① 主電源スイッチをONにし、電源を入れる。

● 電源モニターが赤色に点灯。

② 電源ボタンを押す。

● 電源モニターが緑色に点滅し、しばらくすると点滅から点灯に変わり、投写を開始します。
● スタートアップロゴが表示されます。スタートアップロゴを表示させたくないときは「その他の設定」メニューの「スタートアップロゴ」を「オフ」に設定してください。(☞48ページ)

③ 接続機器の電源を入れる。

● DVDプレーヤーなどは、再生操作を行う。

お知らせ

- 電源を入れた時に「カタカタ」という音が、また光源ランプ点灯時に「チリチリ」という音がしますが、これは故障ではありません。

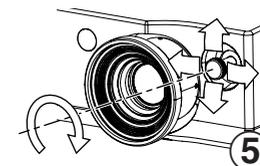
④ 入力切換ボタンで、入力信号を選択する。

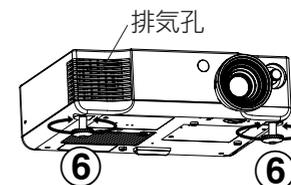
本体	入力切換ボタン	入力切換 (ボタン)		
	切り換え動作	ビデオ → Sビデオ → YPBPR → D4 → パソコン → HDMI → ビデオ		
リモコン	入力切換ボタン	ビデオ	コンポーネント	HDMI/PC
	切り換え動作	ビデオ ↕ Sビデオ	YPBPR ↕ D4	HDMI ↕ パソコン

● 選択した入力信号の映像が投写されます。

はじめて設置されるときや、場所を変えて設置されるときは、つづけて下記の調整を行ってください。

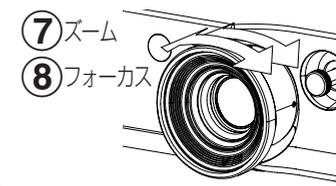
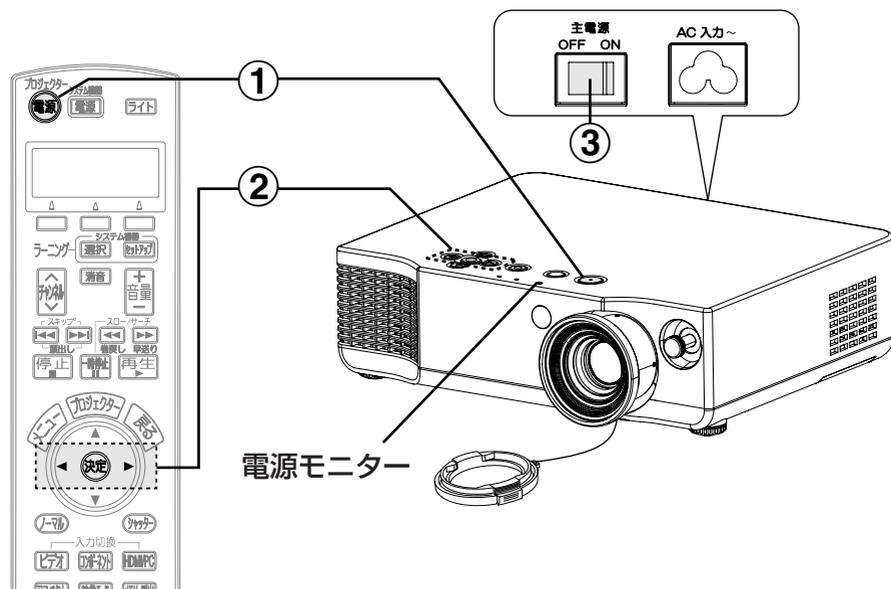
⑤ レンズシフトを調整する。

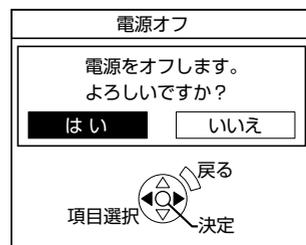
● シフトレバーで投写位置を調整します。(☞20、21ページ)
● シフトレバーを右に回して、シフトレバーを固定します。左に回すとシフトレバーの固定が解除されます。
　レンズシフトの調整中には、シフトレバーを手前に引かないでください。

⑥ 投写角度を調整する。

● 前方アジャスター脚をまわして、さらに上下に調整できます。(排気孔からは熱風が出ています。アジャスター脚を調整するとき、排気孔に直接手をかけないでください。)
● 台形ひずみが発生している場合は、台形補正を行ってください。(☞47ページ)

⑦ 投写サイズを調整する。

● ズームリングを回して、調整します。

⑧ フォーカス（ピント）を調整する。

● フォーカスリングを回して、調整します。

電源を切る

① **電源ボタンを押す。**

● 画面に電源オフ確認画面が表示。

② **◀▶ボタンで「はい」を選び、決定ボタンを押す。**

● ランプが消え映像の投写を停止。（冷却ファンは回転したまま、電源モニターがオレンジ色に点灯します。）

③ **電源モニターが赤色に点灯したら、主電源スイッチをOFFにする。**

● 冷却ファンが回転している間は絶対に主電源を切ったり、電源コードを抜いたりしないでください。

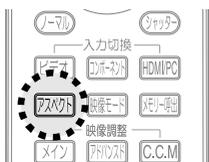
お知らせ

- 映像投写中は、冷却ファンが回転するため動作音があります。また、外気温によって動作音が変わることがあります。ランプ点灯時や消灯時には、動作音が大きくなります。
- 「その他の設定」メニューの「ランプパワー」を「エコノミー」に設定すると、動作音が低減します。（☞49ページ）
- 電源ボタンを2回押しても電源を切ることができます。また、電源ボタンを0.5秒以上押しても電源を切ることができます。
- 本機はスタンバイ状態で冷却ファンが停止（本体の電源モニターが赤色に点灯）した状態でも約0.08 Wの電力を消費しています。

電源モニターについて

点灯状況		本機の状態
赤色	点灯	電源ボタンで映像投写可能なスタンバイ状態。
緑色	点滅	赤色点灯中に電源をオンしたときの映像投写の準備状態。（しばらくすると映像を投写します。）
	点灯	映像投写状態。
オレンジ色	点灯	電源オフ後のランプの冷却状態。（冷却ファンが回転しています。）
	点滅	オレンジ色点灯中に電源をオンしたときの映像投写の準備状態。（しばらくすると映像を投写します。）

映像の縦横比を切り換える（アスペクト）

本機は、入力信号に合わせて最適なアスペクト比（画面の縦横比）に切り換えることができます。

アスペクトボタンを押す。

● ボタンを押すごとに下表のように切り換わります。
● 入力信号と設定の関係は、次ページの表の通りです。参考にして設定してください。

Sビデオ/D4/ビデオ/YPBPR	AUTO➡4:3➡16:9➡ジャスト➡ズーム
パソコン	4:3➡16:9➡Vスクロール
HDMI	4:3➡16:9
	[525p (480p)、625p (576p) 信号の場合] 4:3➡16:9➡ジャスト➡ズーム

●「AUTO」に設定すると入力信号にアスペクト比の識別信号があれば、自動的に切り換えます。

お願い

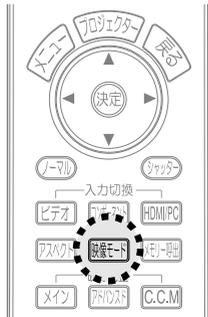
- 本機はアスペクト比切り換え機能を備えていますが、入力信号と異なるアスペクト比を選択されますと、オリジナルの映像と見えかたに差が出ます。
- 本機を営利目的、または公衆に視聴させることを目的として、喫茶店、ホテルなどにおいて、アスペクト比の切り換えを利用して、画面の圧縮や引き伸ばしなどを行いますと、著作権法上で保護されている著作者の権利を侵害する恐れがあります。
- アスペクト比4:3の映像をアスペクト比16:9で投写すると、周辺画像が一部見えなくなったり、変形して見えます。制作者の意図を尊重した映像は、アスペクト比4:3でご覧ください。

お知らせ

- 下記の信号は、16:9とH-フィットの間でアスペクト比が切り換わります。
  1 125(1 080)/60i、1 125(1 080)/50i、1 125(1 080)/24p、750(720)/60p、750(720)/50p
- 下記の信号は、アスペクト比が固定されているため切り換えできません。(☞60ページ)
  WIDE480/600/720/768/768-2
  ただし、WIDE768のみ「Vスクロール」の切り換えができます。
- ビデオ、YPBPRの信号の場合、「AUTO」が表示されない場合があります。
- シネマビジョンサイズなどの16:9よりも横長の映像を投写すると上下に黒い領域ができることがあります。
- 海外の放送方式の信号を受けた時は、対応するアスペクト比のモードが上表と異なります。
- 「画面位置の調整」メニューでも切り換えることができます。
- 「Vスクロール」を選択すると、▲▼ボタンで垂直位置を調整できます。（垂直位置調整前にメニュー画面を消してください。）

アスペクト	入力信号	投写画面
4:3		4:3
16:9		横方向に拡大
ジャスト		横方向に拡大 (画面中心は歪みが少なくなります)
ズーム		比率を保って拡大
Vスクロール (XGA、MXGA、SXGA、WIDE768の信号のみ)		拡大、縮小せずに投写
H-フィット [1 125 (1 080) /60i、1 125 (1 080) /50i、1 125 (1 080) /24p、750 (720) /60p、750 (720) /50pの信号のみ]		横方向に拡大

映像メニューを選ぶ（映像モード）

ご覧になる映像に合わせて最適な映像に設定することができます。

映像モードボタンを押す。

● 映像モードボタンを押すと、映像メニューが切り換わります。

ノーマル ……… 一般的な映像をご覧になる場合

ダイナミック … 明るい部屋で楽しむ場合

シネマ1 ………… 米国ハリウッドのトップカラーリストとつくりこんだモード。映画をしっとりとした画質でご覧になる場合

シネマ2 ………… 映画を深みのある画質でご覧になる場合

シネマ3 ………… アクション映画やアニメなど、あざやかな映画をくっきりした画質でご覧になる場合

ビデオ ………… ミュージック、スポーツなどの動きのある映像をご覧になる場合

ナチュラル …… 映像の素材に忠実な色を再現したい場合

お知らせ

- 「映像の調整」メニューの「映像メニュー」でも切り換えることができます。
- 映像メニューを選択すると、選択された映像メニューで直前に使用したプロファイル(☞36ページ)の設定に自動的に切り換わります。

保存した映像調整を呼び出す（メモリー呼出）

44ページで、映像調整した設定内容をメモリー保存すれば、かんたんに設定を呼び出すことができます。

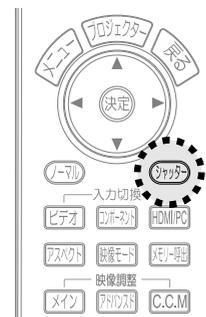
メモリー呼出ボタンを押す。

●「メモリー呼出」メニューが表示されます。
● ▲▼ボタンで呼び出したいメモリー番号を選び、決定ボタンを押してください。

お知らせ

- 「メモリー保存」(☞44ページ)で保存したメモリー番号のみが表示されます。

映像を一時的に消す（シャッター）

一定時間だけ本機を使用しない場合には、映像を一時的に消して、消費電力を少なくすることができます。

シャッターボタンを押す。

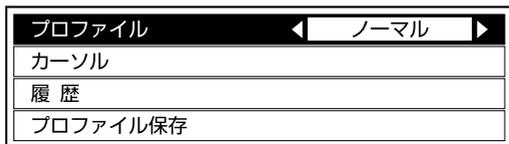
● 映像が消えます。
● リモコンまたは本体操作部のいずれかのボタンを押せば元に戻ります。［ただし、リモコンのライトボタン、プロジェクターボタン、システム機器操作用ボタン(☞17ページ)は除く。］

カラーマネジメントを使う(映像調整 C.C.M)

選択中の映像メニューに対して、投写映像の選択した位置の色を、調整・保存・呼び出しすることができます。

● 各メニュー画面において、▲▼ボタンで項目を選択し、◀▶ボタンで設定を切り換え、決定ボタンで確定します。

映像調整 C.C.Mボタンを押す。

(シネマカラーマネジメント)

●「カラーマネジメント」メニューが表示されます。

プロファイル

●保存したプロファイル(色を編集した結果)を呼び出します。

「ノーマル」　映像メニュー(☞32ページ)の設定となります。
工場出荷時の設定です。

「ユーザー1～3」プロファイルを保存しているとき表示されます。(☞36ページ)

お知らせ

- 「カラーマネジメント」メニューは「映像の調整」メニューの「アドバンスドメニュー」からも表示できます。(☞44ページ)
- カラーマネジメントのメニュー階層は、付録のメニュー表をご覧ください。(☞66ページ)
- 映像メニュー(☞32ページ)を選択すると、プロファイルが前回使用した設定となります。
- プロファイル保存時と呼び出し時の映像メニューが異なっている場合は、「カーソル」「プロファイル保存」は表示されません。また、「履歴」は選択できますが、「履歴」の内容を編集できません。
- 「履歴」と「プロファイル保存」は色を調整する前には表示されません。

カーソル

●色を選択し、調整します。

決定ボタンを押すと、十字カーソルⒷが表示されます。

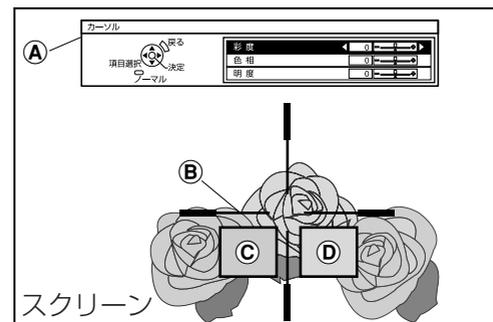
①十字カーソルⒷで、色を選択する。

▲▼◀▶ボタンで移動し、決定ボタンで確定します。
「カーソル」メニューⒶと、選択した色Ⓒが表示されます。

②「カーソル」メニューⒶで、それぞれの項目を調整する。

彩度… 色の鮮やかさを調整します。
色相… 色調を調整します。
明度… 色の明るさを調整します。
調整後の色Ⓓが表示されます。

③決定ボタンで確定する。

処理中は、「実行中」と表示されます。
調整した内容は「履歴」に保存されます。
続けて他の色を調整する場合は、メニューボタン、またはリモコンの戻るボタンを押した後、再度、手順①から操作してください。

④メニューボタン、またはリモコンの戻るボタンを2回押して、プロファイルを保存する。

「カラーマネジメント」メニューを表示し、プロファイル保存を選択します。
プロファイル保存(☞36ページ)しないと、調整内容は保存されません。

お知らせ

- 十字カーソルを表示させると、投写映像が静止します。静止状態を解除するには、メニューボタン、またはリモコンの戻るボタンを押してください。
- 同じ画面内の選択した色と同じ色や近い色も変化します。
- 白色や灰色、黒色は編集できません。
- 同じ色を、別々に異なる色に編集した場合は、お望みの色に編集できない場合があります。
- 調整できるポイントは1ユーザーにつき最大8ポイントです。8ポイント調整すると、カーソルが表示されません。

履歴

●調整を修正・削除します。

映像メニュー：シネマ1

	彩 度	色 相	明 度
ポイント1	0	0	+2
ポイント2	-1	0	-2
ポイント3	0	+10	0
ポイント4	-10	+10	-10
ポイント5	-6	+5	+7
ポイント6	+3	-3	+1
ポイント7	0	+7	+9
ポイント8	-1	+14	-4
履歴全削除			

選択した色　　調整後の色

決定ボタンを押すと､「履歴」メニューが表示されます。

- ▲▼ボタンで「履歴全削除」を選択し、決定ボタンを押すと確認メッセージ「全ての履歴を削除します。」の画面が表示されます。
  ◀▶ボタンで「はい」を選択すると、ポイントが全て削除されます。ポイントを全て削除すると、プロファイルはノーマルになります。
- ▲▼ボタンでポイントを選択し、決定ボタンを押すと、以下の選択画面が表示されます。

変更…「カーソル」メニューが表示され、色の再編集ができます。

削除…ポイントを削除します。決定ボタンを押すと確認画面が表示され｢はい｣を選択して決定ボタンを押すと削除されます。

プロファイル保存

●調整を保存します。

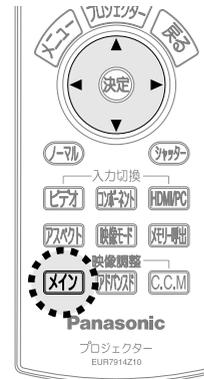
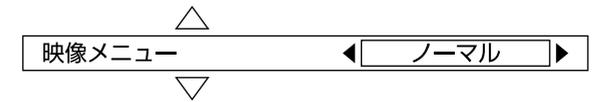
- ユーザー1
- ユーザー2
- ユーザー3

決定ボタンを押すと「プロファイル保存」メニューが表示されます。

- ▲▼ボタンで保存する場所を選択し、決定ボタンを押します。
  確認画面が表示され「はい」を選択して決定ボタンを押すと保存されます。

お知らせ

- 設定を保存すると、自動的に保存したプロファイルに切り換わります。続けて新しいプロファイルを作成する時は「プロファイル」を「ノーマル」に切り換えてから調整してください。
- プロファイルを保存する前に｢カラーマネジメント｣メニューを終了、またはプロファイルを変更しようとすると、確認画面が表示されます。ただし、入力信号の切り換えの時は確認画面が表示されず、調整内容が保存されません。

｢映像の調整｣画面を表示する（映像調整 メイン）

映像調整 メインボタンを押す。

- 上図のように、選択中の項目のみが表示されます。
- ｢映像の調整｣メニューのうち、バースケールのある項目と、設定を切り換えることができる項目が表示されます。（☞42ページ）
- ▲▼ボタンで項目を切り換えることができます。
  ◀▶ボタンで調整してください。
- メニューボタンまたはリモコンの戻るボタンを押すか、3秒間操作をしないと、表示が消えます。

｢アドバンスドメニュー｣を表示する（映像調整 アドバンスド）

映像調整 アドバンスドボタンを押す。

- 上図のように、選択中の項目のみが表示されます。
- ｢アドバンスドメニュー｣のうち、バースケールのある項目が表示されます。（☞44ページ）
- ▲▼ボタンで項目を切り換えることができます。
  ◀▶ボタンで調整してください。
- メニューボタンまたはリモコンの戻るボタンを押すか、3秒間操作をしないと、表示が消えます。

ボタン照明を点灯させる（ライト）

ライトボタンを押す。

- リモコンのボタン照明が点灯します。
- ボタン照明を消す場合は、もう一度ライトボタンを押してください。また、10秒間ボタン操作をしなかった場合、自動的に消灯します。

オンスクリーンメニューについて

メニュー画面一覧

本機では、各種設定や調整および変更はメニュー操作によって実行されます。
本機のメニュー全体の構成は下図のとおりです。

メインメニュー

メニューボタンを押すとメインメニュー画面が表示されます。
メニュー画面の操作方法については、40ページをご覧ください。

映像の調整（☞ 42ページ）

Sビデオ/ビデオ信号入力時

映像メニュー	ノーマル
ピクチャー	0
黒レベル	0
色の濃さ	0
色あい	0
シャープネス	0
色温度設定	0
ダイナミックアイリス	オン
ノイズリダクション	オン
シネマリアリティ	オン
カラー方式	AUTO
アドバンスドメニュー	
メモリー保存	
メモリー呼出	

YPBPR/D4/パソコン/HDMI信号入力時

映像メニュー	ノーマル
ピクチャー	0
黒レベル	0
色の濃さ	0
色あい	0
シャープネス	0
色温度設定	0
ダイナミックアイリス	オン
ノイズリダクション	オン
シネマリアリティ	オン
アドバンスドメニュー	
メモリー保存	
メモリー呼出	
表示モード 525p	

画面位置の調整（☞ 46ページ）

Sビデオ/ビデオ信号入力時

水平画面位置	0
垂直画面位置	0
アスペクト	4:3
WSS	オフ
台形補正	0

パソコン信号入力時

水平画面位置	0
垂直画面位置	0
クロック調整	0
クロック位相	0
アスペクト	4:3
台形補正	0
自動位置補正	

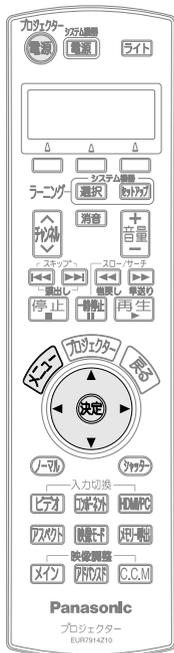
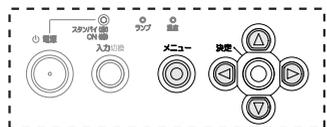
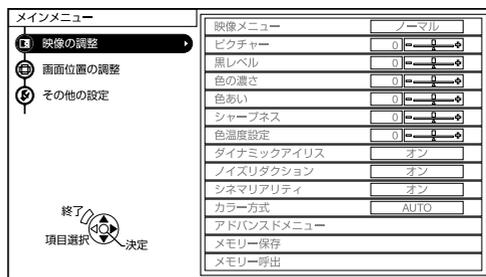
YPBPR/D4信号入力時

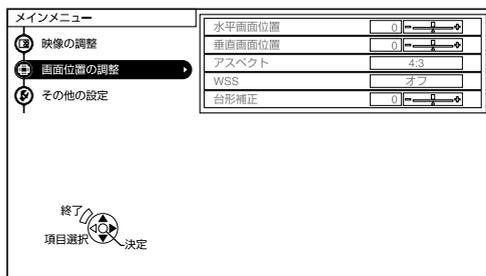
水平画面位置	0
垂直画面位置	0
クロック位相	0
アスペクト	4:3
WSS	オフ
オーバースキャン	オン
台形補正	0

HDMI信号入力時

水平画面位置	0
垂直画面位置	0
アスペクト	4:3
オーバースキャン	オン
台形補正	0

その他の設定（☞ 48ページ）

OSD 表示	オン
OSD デザイン	タイプ1
OSD ポジション	中央
自動入力サーチ	オン
バックカラー	ブルー
スタートアップロゴ	オン
フロア／シーリング	フロア
フロント／リア	フロント
オフタイマー	オフ
ファン制御	標準
ランプパワー	ノーマル
ランプ使用時間	100時間

本体操作部

① メニューボタンを押す。

● メインメニュー画面を表示します。

② ▲または▼ボタンを押して メインメニューから項目を選ぶ。

● 選択中の項目はオレンジ色で表示します。
● 選択した項目のサブメニューが右側に表示されます。

③ 決定ボタンを押す。

● サブメニューの項目を選択できるようになります。

お知らせ

- メニュー画面が表示されている状態でメニューボタンまたはリモコンの戻るボタンを押すと、前の画面に戻ります。

④ ▲または▼ボタンを押して項目を選び、◀または▶を押して設定の切り換えや調整を行う。

バースケールのある項目と調整を切り換える項目では、メニュー画面が消え、下図のように選択中の項目のみが表示されます。
▲▼ボタンで項目を切り換えることができます。

調整値が工場出荷状態以外になると、調整数値とバースケール内の調整マークが緑色になります。
項目名のみの項目は、決定ボタンを押して、次の画面を表示させます。

表示されないオンスクリーン項目について

本機には入力される信号によっては、調整できない項目や使用できない機能があります。調整または使用できない状態のときは、オンスクリーンの項目が表示されず、決定ボタンを押しても実行できません。

調整値を工場出荷状態に戻す

リモコンのノーマルボタンを押すと、調整値が工場出荷状態に戻ります。
ただし、表示されている画面によって動作が異なります。

- **メニュー画面表示時**

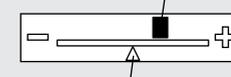
 表示されているサブメニューの項目がすべて工場出荷時の状態に戻り、数値と数値を示すマークが白色表示になります。

- **個別調整画面表示時**

 調整中の項目のみ工場出荷時の状態に戻り、数値と数値を示すマークが白色で表示されます。

お知らせ

- バースケールの下の三角マークは、工場出荷状態を示しています。
 三角マークが無い項目は、工場出荷状態に戻せません。また、三角マークは、入力される信号によって位置が異なります。

現在の調整値を示しています。

工場出荷時の標準値を示しています。

映像を調整する

①メニューボタンを押してメニュー画面を表示する。
②メインメニューから「映像の調整」を選択し、決定ボタンを押す。
③サブメニューから▲▼ボタンで項目を選ぶ。
④◀▶ボタンで調整する。（メニュー画面が消え、選択された項目のみの調整画面が表示されます。
▲▼ボタンで項目を切り換えることができます。
項目名のみの項目は決定ボタンを押して、次の画面を表示させます。

Sビデオ/ビデオ信号入力時

映像メニュー	◀ ノーマル ▶
ピクチャー	0
黒レベル	0
色の濃さ	0
色あい	0
シャープネス	0
色温度設定	0
ダイナミックアイリス	オン
ノイズリダクション	オン
シネマリアリティ	オン
カラー方式	AUTO
アドバンスドメニュー	
メモリー保存	
メモリー呼出	

YPBPR/D4/パソコン/HDMI信号入力時

映像メニュー	◀ ノーマル ▶
ピクチャー	0
黒レベル	0
色の濃さ	0
色あい	0
シャープネス	0
色温度設定	0
ダイナミックアイリス	オン
ノイズリダクション	オン
シネマリアリティ	オン
アドバンスドメニュー	
メモリー保存	
メモリー呼出	
表示モード 525p	

映像メニュー

映像メニューを切り換えます。詳しくは32ページを参照してください。

ピクチャー

色の明暗度を調整します。(黒レベルを先に調整してください。)

明るい場合： ◀ボタン
暗い場合： ▶ボタン

黒レベル

画面の暗い部分(黒色)を調整します。

黒が浮いている場合： ◀ボタン
黒がつぶれている場合： ▶ボタン

色の濃さ

色が濃い場合： ◀ボタン
色がうすい場合： ▶ボタン

お知らせ
- パソコン信号入力時は、1 125 (1 080)/60i、1 125(1 080)/50i信号のみ調整が行えます。

色あい

(NTSC/NTSC4.43/YPBPR/D4/パソコン/HDMI)
肌色の部分を調整します。

緑色がかった色の場合： ◀ボタン
赤紫色がかった色の場合： ▶ボタン

お知らせ
- パソコン信号入力時は、1 125 (1 080)/60i、1 125(1 080)/50i信号のみ調整が行えます。

シャープネス

やわらかい感じにしたい場合： ◀ボタン
はっきりきわだたせる場合： ▶ボタン

色温度設定

映像の白色部分が青みがかっているとき：
◀ボタン
映像の白色部分が赤みがかっているとき：
▶ボタン

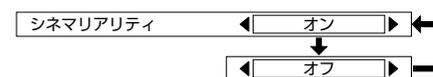
ダイナミック　アイリス

映像に合わせてランプ制御、光量絞り(アイリス)制御を行います。

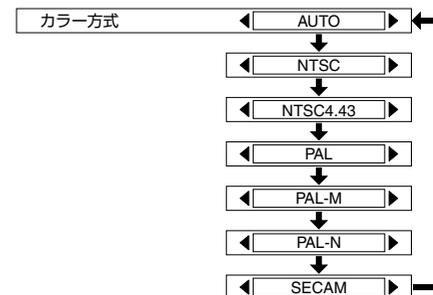
「オン」 暗部のよく引き締まった、メリハリ感のある映像表現にします。
「オフ」 ダイナミック　アイリスを無効にします。

ノイズリダクション

入力された信号が劣化しているため、映像にノイズが発生している場合は「オン」に設定してください。ノイズリダクションを無効にしたい場合は「オフ」に設定してください。

シネマリアリティ

{Sビデオ/ビデオ/パソコン/YPBPR [525i(480i)、625i(576i)、1 125(1 080)/60i、1 125 (1 080)/50i信号]／HDMI [1 125 (1 080)/60i、1 125(1 080)/50i信号] を入力時のみ}
「オン」 映画など毎秒24コマの撮影映像を忠実に映したいときに設定してください。
「オフ」「オン」の設定で不自然な映像になる場合は「オフ」に設定してください。

カラー方式

(Sビデオ/ビデオのみ)

通常は「AUTO」に設定します。信号が劣化しているために正常に映らない場合はそれぞれのカラー方式に設定を変えてください。

お知らせ
- 「AUTO」は、NTSC/NTSC4.43/PAL/PAL60/PAL-M/PAL-N/SECAMの中から自動的に判別します。

アドバンスドメニュー

映像をさらに微妙に調整することができます。
決定ボタンを押すと「アドバンスドメニュー」が表示されます。

項目	値
ガンマ高レベル	0
ガンマ中レベル	0
ガンマ低レベル	0
コントラストR	0
コントラストG	0
コントラストB	0
ブライトR	0
ブライトG	0
ブライトB	0
カラーマネジメント	

ガンマ高レベル
ガンマ中レベル
ガンマ低レベル

それぞれ明るい、中間、暗いシーンの階調を調整します。

コントラストR
コントラストG
コントラストB

それぞれのレベルを変えることで、主に白色を中心として色温度の調整をします。

ブライトR
ブライトG
ブライトB

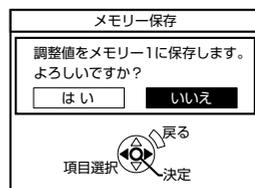
それぞれのレベルを変えることで、主に黒色を中心として色温度の調整をします。

カラーマネジメント

投写映像の選択した位置の色をお好みに合わせて調整・保存できます。
（☞ 34ページ）

メモリー保存

決定ボタンを押すと、「メモリ保存メニュー」が表示されます。

映像調整した設定内容を保存することができます。▲▼ボタンで保存するメモリー番号を選び、決定ボタンを押してください。
メモリー保存確認画面が表示されますので◀▶ボタンで「はい」を選び、決定ボタンを押してください。

お知らせ

- メモリー保存は、下記の2つの区分で3つまで保存できます。（合わせて6つまで保存可能）

Sビデオ、ビデオ、YPBPR、D4、HDMI(ただしVGA480の信号は除く。)、パソコンの1 125(1 080)/50i、1 125(1 080)/60iの信号。
パソコンの信号。[ただし1 125(1 080)/50i、1 125(1 080)/60iの信号は除く。] HDMIのVGA480の信号。

メモリー呼出

決定ボタンを押すと、「メモリー呼出」メニューが表示されます。（「メモリー保存」で設定を保存していない場合は、「メモリー呼出」の項目は表示されません。）
呼び出し方法については、33ページを参照してください。

表示モード

(パソコン/YPBPR/D4/HDMIのみ)
現在投写している信号名を表示します。信号の詳細については60ページの表をご覧ください。

sRGBに対応した映像にするには

sRGBとは、IEC(International Electrotechnical Commission)で定められた色再現国際規格(IEC61966-2-1)です。sRGBに対応した、より忠実な色を再現させたい場合は、下記の手順で設定を行ってください。

① メニューボタンを押し、メニュー画面を表示させ、▲▼ボタンで「映像の調整」を選択して決定ボタンを押す。

② ▲▼ボタンを押し「映像メニュー」を選択し、◀▶ボタンで「ナチュラル」に設定する。

③「映像の調整」メニューのサブメニューが表示されている状態でノーマルボタンを押す。

④ 48、49ページの「その他の設定」メニューから、▲▼ボタンを押し「ランプパワー」を選択し、◀▶ボタンで「ノーマル」に設定する。

画面位置を調整する

①メニューボタンを押してメニュー画面を表示する。
②メインメニューから「画面位置の調整」を選択し、決定ボタンを押す。
③サブメニューから▲▼ボタンで項目を選ぶ。（パソコン入力時は、まず「自動位置補正」を選択し決定ボタンを押して自動位置補正を行ってください。自動位置補正を行っても最適な設定にならない場合は、他の項目の調整を行ってください。）
④◀▶ボタンで調整する。（メニュー画面が消え、選択された項目のみの調整画面が表示されます。▲▼ボタンで項目を切り換えることができます。）

Sビデオ/ビデオ信号入力時

項目	設定
水平画面位置	0
垂直画面位置	0
アスペクト	4:3
WSS	オフ
台形補正	0

YPBPR/D4信号入力時

項目	設定
水平画面位置	0
垂直画面位置	0
クロック位相	0
アスペクト	4:3
WSS	オフ
オーバースキャン	オン
台形補正	0

パソコン信号入力時

項目	設定
水平画面位置	0
垂直画面位置	0
クロック調整	0
クロック位相	0
アスペクト	4:3
台形補正	0
自動位置補正	

HDMI信号入力時

項目	設定
水平画面位置	0
垂直画面位置	0
アスペクト	4:3
オーバースキャン	オン
台形補正	0

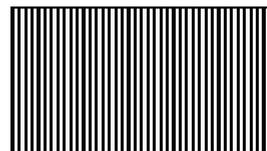
水平画面位置

映像を左に移動： ◀ボタン
映像を右に移動： ▶ボタン

垂直画面位置

映像を下に移動： ◀ボタン
映像を上に移動： ▶ボタン

クロック調整

(パソコンのみ)
下記のような縞模様を投写した場合に、周期的な縞模様(ノイズ)が発生する場合があります。この場合に◀▶ボタンでもっともノイズが少なくなるように調整してください。

クロック位相

(パソコン/YPBPR/D4のみ)
「クロック調整」を調整した後に、この調整を行ってください。◀▶ボタンでもっともノイズが目立たなくなるように調整してください。

お知らせ
- ドットクロック周波数が108 MHz以上の信号を投写時は、「クロック調整」や「クロック位相」を調整してもノイズがなくならない場合があります。
- YPBPR/D4信号入力時は、1 125(1 080)/60i、1 125 (1 080)/50i、1 125(1 080) /24p、750(720)/60p、750(720)/50p信号時のみ「クロック位相」の調整が行えます。

アスペクト

画面のアスペクト比を切り換えます。詳しくは30ページを参照してください。

WSS

[PAL/625i(576i)信号入力時のみ]

欧州の放送方式で入力信号に識別信号があれば、自動的にアスペクト比を切りかえます。(☞62ページ　用語集)

オーバースキャン

(YPBPR/D4/HDMI信号入力時は、525p(480p)、625p(576p)、1 125 (1 080)/60i、1 125(1 080)/50i、1 125(1 080)/24p、750(720)/60p、750(720)50p信号時のみ)

投写映像の周辺で文字や映像が欠けたりするときに「オフ」に設定してください。(☞62ページ　用語集)

台形補正

本機を傾けて設置したり、スクリーンが傾いていると台形ひずみが発生します。このような場合は、次の画面の状態に合わせて操作してください。

画面の状態	操作
(上辺が広い台形)	▶ボタンを押す
(下辺が広い台形)	◀ボタンを押す

お知らせ
- 台形ひずみは、縦方向の傾きに対して±30度まで補正できます。ただし、補正量が多くなればなるほど画質が劣化し、フォーカスが合いにくくなります。できるだけ補正量が少なくなるように設置してください。
- 台形補正を行うと画像サイズも変化します。
- メニュー画面に台形補正は機能しません。
- レンズシフトの位置によっては、台形ひずみが残ります。
- 補正量によっては、画像の縦横比がずれる場合があります。

自動位置補正

(パソコンのみ)
「水平画面位置」、「垂直画面位置」、「クロック調整」、「クロック位相」を入力信号に合わせて、自動的に調整します。

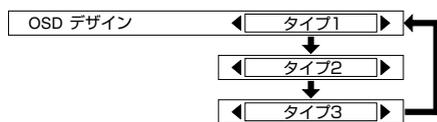
その他の設定

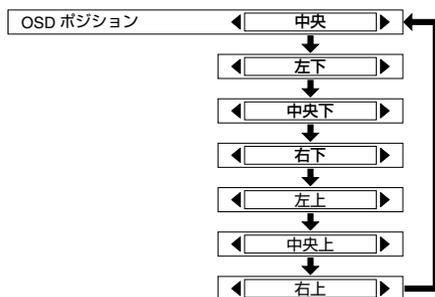
① メニューボタンを押してメニュー画面を表示する。
② メインメニューから「その他の設定」を選択し、決定ボタンを押す。
③ サブメニューから▲▼ボタンで項目を選ぶ。
④ ◀▶ボタンを押して設定を切り換えてください。

OSD 表示	◀ オン ▶
OSD デザイン	タイプ1
OSD ポジション	中央
自動入力サーチ	オン
バックカラー	ブルー
スタートアップロゴ	オン
フロア／シーリング	フロア
フロント／リア	フロント
オフタイマー	オフ
ファン制御	標準
ランプパワー	ノーマル
ランプ使用時間	100時間

OSD表示

「オン」 入力信号切り換え時に信号名を画面右上に表示します。
「オフ」 信号名を表示させたくない場合に設定してください。

OSDデザイン

メニュー画面の背景を切り換えます。
「タイプ1」半透明の黒色にします。
「タイプ2」青色にします。
「タイプ3」半透明の紺色にします。

OSDポジション

メニュー画面の表示位置を切り換えます。

自動入力サーチ

通常は「オン」に設定してください。
「オン」 電源オン時に、信号が入力されている端子を自動的に選択し、投写します。
「オフ」 電源オン時に、自動的に入力切り換えをさせたくない場合に設定します。

バックカラー

本機に信号が入力されていない時のバック画面の色を設定します。

スタートアップロゴ

「オン」 電源オン時にPanasonicのロゴを表示します。
「オフ」 電源オン時にロゴを表示しません。

フロア／シーリング

本機の設置方法によって切り換えます。（☞18ページ）
「フロア」 机の上などに設置する場合。
「シーリング」 天つり金具（別売品）を使用して設置する場合。

フロント／リア

本機の設置方法によって切り換えます。（☞18ページ）
「フロント」 スクリーンの前方に設置する場合。
「リア」 透過式スクリーンを使用する場合。

オフタイマー

設定した時間が過ぎると自動的にスタンバイ状態（電源ボタンで映像投写可能な状態）に移行します。
60分から240分まで、30分単位で設定できます。設定した時間が残り3分になると、画面の右下に表示が出ます。設定した時間になる前にオフタイマーを「オフ」に設定すると、設定が取り消されます。

ファン制御

海抜1 400 m以上でご使用の場合のみ、「高」に設定してください。

ランプパワー

ランプの明るさを切り換えます。
「エコノミー」に設定すると輝度が下がりますが電力の節約、動作音の低減、ランプの寿命を延ばすことができます。狭い会議室など高い輝度を必要としない場合や、映画などをご覧になる場合は「エコノミー」に設定されることをおすすめします。

お知らせ
- 信号が入力されていない場合は、設定できません。

ランプ使用時間

現在使用中のランプの使用時間を表示します。ランプユニットを交換する場合は、54ページのランプユニットの交換手順どおりに交換し、ランプ使用時間を「0」にしてください。

お知らせ
- ランプの寿命は使用条件(「ランプパワー」の設定や電源の入切の回数など)により変わります。

温度、ランプモニターが点灯したら

本機には内部の状態を知らせる温度とランプのモニターランプがついています。本機内部に異常が発生すると点灯や点滅でお知らせします。電源を切り、次の処置をしてください。

温度モニター		
点灯状況	赤色点灯 (映像投写中)	赤色点滅 (スタンバイ状態)
現象	周囲温度または内部が高温になっている。	周囲温度または内部が異常に高温なため、ランプユニットが自動的に消灯した。
理由・ここをお調べください	• 通風孔がふさがれていませんか。 • 気温の高いところで使用していませんか。 • エアーフィルターが目づまりしていませんか。	
処置のしかた	• 通風孔をふさいでいるものを取り除いてください。 • 周囲温度0 ℃～40 ℃、周囲湿度20 %～80 %(非結露)の場所に設置してください。[49ページの「ファン制御」を「高」に設定している場合は、周囲温度0 ℃～35 ℃、周囲湿度20 %～80 %(非結露)の場所に設置してください。] • 28ページの手順で主電源スイッチを切り、エアーフィルターの清掃(☞52ページ)を行ってください。	

お願い

- 温度モニター、ランプモニターの表示により処置を行うときの電源操作は28ページの「電源を切る」の手順を必ずお守りください。
- 上記の処置をしても、温度モニターが点滅し、電源が切れる場合は、内部に異常が発生しています。販売店に修理をご依頼ください。

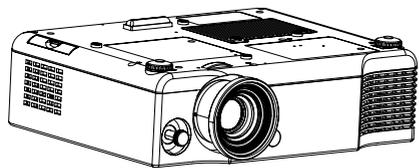
ランプモニター			
点灯状況	赤色点灯	赤色点滅	
現象	ランプユニットの交換時期を知らせている。	ランプ回路の異常を検知している。	
理由・ここをお調べください	• 本機の電源を入れた時に「ランプ交換」というオンスクリーン表示がされていませんか。	• 電源を切ってからすぐに電源を入れなおしていませんか。	• ランプ回路に異常が発生しています。
処置のしかた	• ランプユニットの使用時間が2 700時間(ランプパワー「ノーマル」、ダイナミックアイリス「オン」設定時)に達すると点灯します。ランプユニットの交換を行ってください。	• 光源ランプが冷えるまでしばらく待ってから電源を入れてください。	• 28ページの手順で主電源スイッチを切り、販売店にご相談ください。

エアーフィルターの掃除・交換

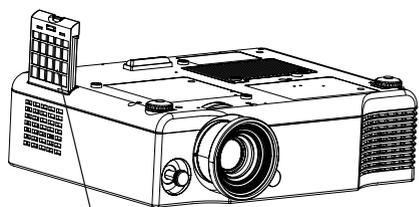
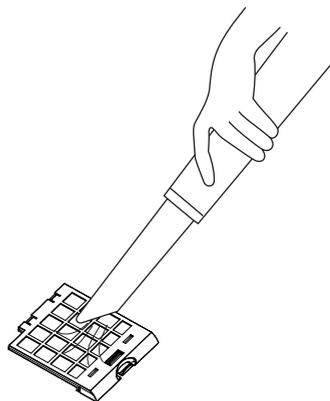
エアーフィルターにほこりがたまり過ぎると、本機内部温度が高温になり、温度モニターが点滅し、電源が切れます。掃除は約100時間を目安に行ってください。

①主電源を切り電源プラグをコンセントから抜く。
28ページの「電源を切る」の手順を守り、電源を切ってから電源プラグを抜いてください。

②本機を静かに裏返す。

お願い

- 本機に傷がつかないよう、毛布などの上に裏返して置いてください。

③エアーフィルターを外す。
エアーフィルターにつめをかけて本機から引き出します。

エアーフィルター

④エアーフィルターを掃除する。
たまったほこりを、掃除機で吸い取ります。

⑤エアフィルターを取り付ける。

お願い

- エアーフィルターは必ず取り付けてご使用ください。取り付けずに使用すると、ごみやほこりを吸い込み、故障の原因となります。

お知らせ

- 掃除をしてもほこりがとれなくなったらエアーフィルターの交換時期です。販売店にご相談ください。また、ランプユニットの交換の際は、あわせてエアーフィルターも交換ください。

ランプの交換

⚠警告

■ランプユニットの交換はランプが冷えてから(1時間以上待ってから)行う

カバー内部がかなり熱く、やけどの原因となります。

ランプユニット交換上のお願い

- 光源ランプはガラス部品ですので、堅い物に当てたり落下させたりすると破裂する場合があります。取り扱いにはご注意ください。
- 取り外した古いランプユニットは、蛍光灯と同様に処分してください。
- ランプユニットの交換にはプラスドライバーが必要です。

お知らせ

- ランプユニットは別売り部品です。販売店にご相談ください。
  ランプユニット品番：ET-LAE900(サービス部品扱い)
- 上記のランプ以外は使用しないでください。

ランプユニットの交換時期

ランプユニットは消耗部品です。使用時間の経過にともない、徐々に明るさが低下しますので、定期的な交換が必要です。
交換の目安は3 000時間ですが、ランプ個々の特性、使用条件、設置環境などの影響を受けて、3 000時間に達する前に点灯しなくなる場合があります。
早めのランプユニットの準備をお勧めします。
3 000時間を過ぎると、ランプが破裂する可能性が高くなるため、自動的に消灯します。

お知らせ

- この説明で記載している使用時間は、「その他の設定」メニューの「ランプパワー」を「ノーマル」で、「映像の調整」メニューの「ダイナミックアイリス」を「オン」に設定して使用された場合の時間です。「ランプパワー」を「ノーマル」で、「ダイナミックアイリス」を「オフ」に設定した場合は、ランプの使用時間が2 000時間になります。「ランプパワー」を「エコノミー」に設定して使用されますと、明るさが低下しますが、長くランプを使用することができます。
- 3 000時間は交換の目安であり、保証時間ではありません。保証時間については、67ページや保証書をご覧ください。

	オンスクリーン表示	ランプ(LAMP)モニター
	ランプ交換	LAMP
2 700時間以降*	30秒間表示されます。いずれかのボタンを押せば表示が消えます。	スタンバイ状態も含め赤色に点灯します。
3 000時間以降*	いずれかのボタンを押さない限り表示が消えません。	

＊機器の設定によって短くなることがあります。

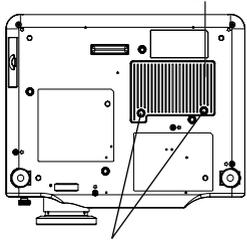
ランプユニットの交換手順

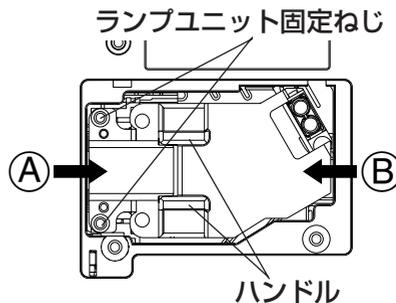
お願い

- ランプユニットの使用時間が3 000時間(ランプパワー「ノーマル」でダイナミックアイリスを「オン」設定時)を越えた場合は、電源を入れてから約10分間のみ本機を動作させることができます。手順⑦～⑩の操作を10分以内に行ってください。

①28ページの「電源を切る」の手順を守り、主電源スイッチを切った後、コンセントから電源プラグを抜き、ランプユニット近辺が冷えていることを確認する。

②本機底面のランプユニット収納扉固定ねじ(2 本)をプラスドライバーで回し、ランプユニット収納扉を外す。

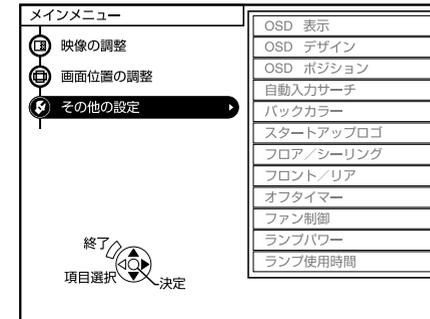
ランプユニット収納扉

ランプユニット収納扉固定ねじ

③ランプユニットを固定しているねじ(2 本)をプラスドライバーで空回りするまで回し、ランプユニットのハンドルを持ち、ゆっくりと本機から引き出す。

④新しいランプユニットを挿入方向に注意して押し込み、ランプユニット固定ねじをプラスドライバーでしっかりと締めつける。
挿入時、特にⒶ部とⒷ部を押し込んでください。

⑤ランプユニット収納扉を取り付け、ランプユニット収納扉固定ねじ(2 本)をプラスドライバーでしっかりと締めつける。

⑥電源プラグをコンセントに差し込んで、主電源スイッチを入れる。

⑦電源ボタンを押し、映像投写を開始する。

⑧メニューボタンを押し、メニュー画面を表示させ▲▼ボタンで「その他の設定」を選択する。

⑨決定ボタンを押し、▲▼ボタンで「ランプ使用時間」の項目を選択する。

OSD 表示	オン
OSD デザイン	タイプ1
OSD ポジション	中央
自動入力サーチ	オン
バックカラー	ブルー
スタートアップロゴ	オン
フロア／シーリング	フロア
フロント／リア	フロント
オフタイマー	オフ
ファン制御	標準
ランプパワー	ノーマル
ランプ使用時間	2720時間

⑩決定ボタンを約3秒間押し続ける。

OSD 表示	オン
OSD デザイン	タイプ1
OSD ポジション	中央
自動入力サーチ	オン
バックカラー	ブルー
スタートアップロゴ	オン
フロア／シーリング	フロア
フロント／リア	フロント
オフタイマー	オフ
ファン制御	標準
ランプパワー	ノーマル
ランプタイムリセット	［電源オフ］

「ランプ使用時間」が「ランプタイムリセット［電源オフ］」の表示に変わります。

お知らせ

- メニューボタン、またはリモコンの戻るボタンを押せば、ランプタイムリセットの設定画面を解除します。

⑪電源を切る
ランプ使用時間が「0」にリセットされます。
電源の切りかたは28ページをご覧ください。

お願い

- ランプユニットや、ランプユニット収納扉は確実に取り付けてください。ランプユニットやランプ収納扉の取り付けが不完全だと、保護回路が動作し電源が入りません。

修理を依頼される前に

もう一度次の点をお調べください。

症状	ここをお調べください	ページ
電源が入らない	• 電源プラグがコンセントにしっかり差し込まれていますか。 • 主電源スイッチが「OFF」になっていませんか。 • コンセントに電源がきていますか。 • 温度またはランプモニターが点灯または点滅していませんか。 • ランプユニット収納扉は完全に取り付けられていますか。	— — — 50、51 —
映像がでない	• 映像入力は正しく接続されていますか。 • 入力切り換えの設定が正しくなっていますか。 • 黒レベル調整が最小になっていませんか。 • 本機に接続している機器は正常に動作していますか。 • シャッター機能を使用していませんか。	— 27 42 — 33
映像がボヤけている	• レンズカバーがかぶさったままではありませんか。 • レンズのフォーカスは合っていますか。 • 投写距離は適切ですか。 • レンズが汚れていませんか。 • 本機がスクリーンに対して垂直に設置されていますか。	— 27 19 — 19
色が薄い／色あいが悪い	• 「色の濃さ」、「色あい」は正しく調整されていますか。 • 本機に接続している機器は正しく調整されていますか。	42 —
リモコンが働かない	• 乾電池が消耗していませんか。 • 乾電池の極性は正しくセットされていますか。 • リモコンと本機のリモコン受光部の間に障害物はありませんか。 • リモコン有効範囲をこえた場所でリモコンを操作していませんか。 • 蛍光灯などの影響を受けていませんか。	— 25 25 25 25
正常な映像が映らない	• カラー方式の選択は正しく行われていますか。 • ビデオテープなど、ソース側に異常はありませんか。 • 本機が対応できない信号を入力していませんか。	43 — 60
パソコンからの映像が映らない	• ケーブルが長すぎませんか。 • ノートパソコンの外部映像出力が、正しく設定されていますか。(例：「Fn」+「F3」あるいは「Fn」+「F10」ボタンを同時に押すと、外部出力設定が切り替わる場合があります。パソコンの機種によって異なりますので、パソコンに付属の説明書をご覧ください。)	— —

お掃除とお手入れ

必ず電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。

キャビネットは柔らかい乾いた布で

汚れがひどいときは水で薄めた台所用洗剤(中性)にひたした布をよく絞ってふき取り、乾いた布で仕上げてください。化学ぞうきんをご使用の際はその注意書に従ってください。

レンズ面は毛羽だつ布やほこりのついた布でふかないでください

レンズにゴミやほこりが付着しますとスクリーン面へ、ゴミやほこりが拡大されて映ります。やわらかいきれいな布でふいてください。

仕様

使用電源	AC 100 V 50 Hz/60 Hz
消費電力	180 W(リモコンスタンバイ時約0.08 W ただし、ファン停止時)
液晶パネル	
パネルサイズ	0.7 型(アスペクト比16:9)
表示方式	透過型液晶パネル3 枚 3 原色方式
駆動方式	アクティブマトリクス方式
画素数	921 600 画素(1 280×720 ドット)×3 枚
レンズ	マニュアルズーム(2倍)・フォーカスレンズ F 1.9～3.1、f 21.7 mm～43.1 mm
光源ランプ	130 W UHMランプ
光出力	1 100 lm
対応走査周波数(RGB信号時)	
水平走査周波数	30 kHz～70 kHz
垂直走査周波数	50 Hz～87 Hz
ドットクロック周波数	108 MHz未満
YPBPR信号	525i(480i)、525p(480p)、625i(576i)、625p(576p)、750(720)/60p、750(720)/50p、1 125(1 080)/60i、1 125(1 080)/50i、1 125(1 080)/24p
カラー方式	7方式(NTSC/NTSC4.43/PAL/PAL-M/PAL-N/PAL60/SECAM)
投写画面サイズ	40 型～200 型
投写距離	1.2 m～12.4 m
画面アスペクト比	16：9
投写方式	フロント/リア/シーリング/フロア(メニュー設定方式)
接続端子	
ビデオ入力端子	
S2映像	1 系統　Mini DIN 4p Y 1.0 V [p-p] C 0.286 V [p-p] 75 Ω
映像	1 系統 RCA ピンジャック 1.0 V [p-p] 75 Ω
パソコン入力端子	
RGB	1系統 高密度 D-sub 15p(メス)
R、G、B:	0.7 V [p-p] 75 Ω
G·SYNC:	1.0 V [p-p] 75 Ω
HD/SYNC:	TTL ハイインピーダンス 正/負極性自動対応
VD:	TTL ハイインピーダンス 正/負極性自動対応
コンポーネント映像入力端子	
Y、PB/CB、PR/CR	1 系統　RCA ピンジャック×3
Y:	1.0 V [p-p](同期信号を含む) 75 Ω
PB/CB、PR/CR：	0.7 V [p-p] 75 Ω
D4	1 系統　D4映像
HDMI入力端子	1 系統　HDMI　19ピン
シリアル端子	DIN 8ピン　RS-232C準拠 パソコン制御用
電源コードの長さ	3.0 m
キャビネット	樹脂成型品(ABS/PC)
外形寸法	横幅　335 mm（突起部は除く） 高さ　104 mm 奥行　270 mm（レンズは除く）
質量	3.6 kg
使用環境条件	使用周囲温度　0 ℃～40 ℃ (ただし、49ページの「ファン制御」を「高」に設定している場合は、0 ℃～35 ℃) 使用周囲湿度　20 %～80 % (結露のないこと)
<リモコン>	
使用電源	DC 3 V(単3形乾電池2個)
操作距離	約7 m (受光部正面)
質量	170 g(乾電池含む)
外形寸法	横幅　52 mm 高さ　200 mm 厚さ　28.5 mm（突起部は除く）
<オプション>	
天つり金具	TY-PKE300（低天井用）、TY-PKE700
スクリーン	TY-SRW90CT
映像ケーブル	TY-SC10CP （RCAピンジャック×3－RCAピンジャック×3） TY-SC10DT （RCAピンジャック×3－D端子） TY-SC10DD（D端子－D端子）
シリアル端子変換アダプター（DIN 8ピン－D-sub 9ピン）	TY-ADSER

※ この液晶プロジェクターを使用できるのは、日本国内のみで、外国では電源電圧が異なりますので使用できません。
(This LCD projector is designed for use in Japan only and can not be used in any other country.)

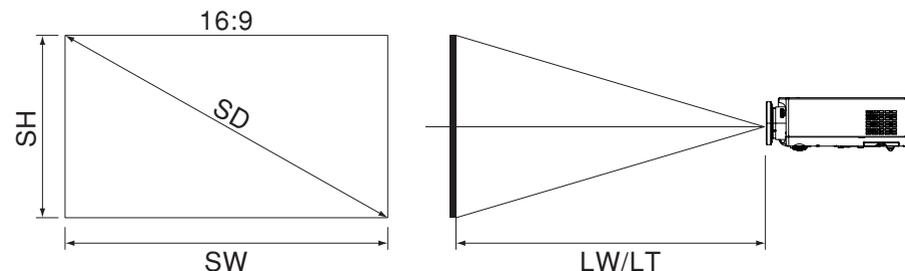
付録

対応信号リスト

表示モード	解像度（ドット）*1	走査周波数 水平 (kHz)	走査周波数 垂直 (Hz)	ドットクロック周波数 (MHz)	画質*2	フォーマット
NTSC/NTSC4.43/PAL-M/PAL60	720 x 480i	15.7	59.9		A	ビデオ/Sビデオ
PAL/PAL-N/SECAM	720 x 576i	15.6	50.0		A	ビデオ/Sビデオ
525i(480i)	720 x 480i	15.7	59.9	13.5	A	YPBPR/D4
625i(576i)	720 x 576i	15.6	50.0	13.5	A	YPBPR
525p(480p)	720 x 483	31.5	59.9	27.0	A	YPBPR/D4/HDMI
625p(576p)	720 x 576	31.3	50.0	27.0	A	YPBPR/HDMI
1 125(1 080)/60i	1 920 x 1 080i	33.8	60.0	74.3	AA	YPBPR/D4/パソコン/HDMI
1 125(1 080)/50i	1 920 x 1 080i	28.1	50.0	74.3	AA	YPBPR/パソコン/HDMI
1 125(1 080)/24p	1 920 x 1 080	27.0	24.0	74.3	AA	YPBPR/HDMI
750(720)/60p	1 280 x 720	45.0	60.0	74.3	AA	YPBPR/D4/HDMI
750(720)/50p	1 280 x 720	45.0	50.0	74.3	AA	YPBPR/HDMI
VGA480	640 x 480	31.5	59.9	25.2	A	パソコン/HDMI
	640 x 480	37.5	75.0	31.5	A	パソコン
	640 x 480	43.3	85.0	36.0	A	パソコン
	640 x 480	72.1	138.0	62.3	A	パソコン
WIDE480	856 x 480	30.1	60.1	31.5	A	パソコン
SVGA	800 x 600	35.2	56.3	36.0	A	パソコン
	800 x 600	37.9	60.3	40.0	A	パソコン
	800 x 600	48.1	72.2	50.0	A	パソコン
	800 x 600	46.9	75.0	49.5	A	パソコン
	800 x 600	53.7	85.1	56.3	A	パソコン
WIDE600	1 072 x 600	37.3	59.9	51.4	A	パソコン
WIDE720	1 280 x 720	45.1	60.1	76.5	AA	パソコン
XGA	1 024 x 768	48.4	60.0	65.0	A	パソコン
	1 024 x 768	56.5	70.1	75.0	A	パソコン
	1 024 x 768	60.0	75.0	78.8	A	パソコン
	1 024 x 768	68.7	85.0	94.5	A	パソコン
	1 024 x 768	72.1	89.0	99.2	A	パソコン
WIDE768	1 280 x 768	45.3	56.5	76.2	A	パソコン
MXGA	1 152 x 864	64.0	71.2	94.2	A	パソコン
	1 152 x 864	67.5	74.9	108.0	A	パソコン
SXGA	1 280 x 1 024	64.0	60.0	108.0	A	パソコン
WIDE768-2	1 360 x 768	48.8	59.8	73.8	A	パソコン

*1 解像度の後ろの "i" は、インターレース信号を示しています。
*2 画質を表す記号は下記の通りです。
　AA 最高の画質で投写できます。
　A 画像処理回路で変換を行い投写しています。

投写寸法の計算式

投写画面対角寸法SD(m)から投写距離などの寸法を計算することができます。式の単位はすべてmです。

画面幅：SW=SD×0.872
画面高さ：SH=SD×0.490
最短投写距離：LW=1.2244×SD-0.056
最長投写距離：LT=2.4449×SD-0.056

※上記の計算式で求められる値は若干の誤差があります。

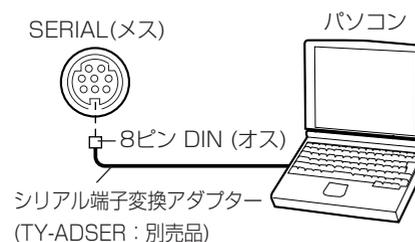
その他

用語集

用語	説明
D端子(D4入力端子)	D端子は、コンポーネントビデオ信号と制御信号を1つにまとめた端子。制御信号は、自動的に走査線とアスペクト比を切り換えるための信号。
HDMI	High Definition Multimedia Interface の略。 プロジェクターと接続機器をデジタル信号で直接つなぐインターフェース規格。 RGB信号やYPBPR（YCBCR）信号をデジタル信号のまま送るため、信号の劣化がなくなり画質が向上する。
RGB	Red（赤）、Green（緑）、Blue（青）の光の3原色。プロジェクターや、モニタ、カラーテレビなどでは、この3つの色を混ぜ合わせることで色調を表現する。
WSS	Wide Screen Signalling の略。映像信号に画面の縦横比(アスペクト比)の識別信号があれば自動的にアスペクト比を切り換える機能。 通常、日本の放送電波では対応していません。
アクティブマトリクス方式	液晶パネルの駆動方式のひとつ。画素の１つ１つに対応するアクティブ素子を追加しているため、クリアで応答速度が速い。
オーバースキャン	テレビ画面などで入力された信号の外周部を切り落として表示すること。
コンポーネントビデオ信号	Sビデオ信号より、さらに高画質化を図った信号で、色どうしの干渉を避けるため、輝度信号と色信号を分離し、Yは輝度、PB(CB)は青系、PR(CR)は赤系に分けて送る色差方式の信号。
シリアル端子	パソコンとパソコンの周辺機器を接続する規格の1つ。
台形ひずみ	スクリーンに映像を投写する際に、プロジェクターがスクリーンに対して上下や左右に傾いていると映像が台形の形にひずんで投写されること。
テレ	ズームレンズの望遠側。焦点距離の長い側を指す。
ワイド	ズームレンズの広角側。焦点距離の短い側を指す。

シリアル端子について

本機背面端子部のシリアル(SERIAL)端子はRS-232C準拠のためパソコンと接続して本機をパソコンで制御することができます。

接続

フェライトコア付きRS-232Cシリアル端子変換アダプターTY-ADSERを必ず使用してください。

ピン配列と信号名

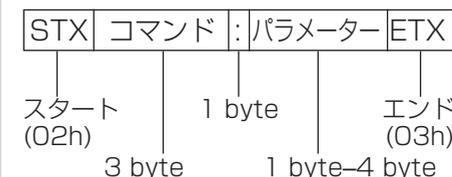
8ピン DIN (外側から見た図)

ピンNO.	信号名	内容
③	RXD	受信データ
④	GND	グランド
⑤	TXD	送信データ
①		内部で接続されています
②		
⑥		
⑦		NC
⑧		NC

通信条件

信号レベル	RS-232C準拠
同期方式	調歩同期
ボーレート	9 600 bps
パリティ	なし
キャラクター長	8 ビット
ストップビット	1 ビット
X パラメーター	なし
S パラメーター	なし

基本フォーマット

パソコンからの伝送はSTXで開始され、続いてコマンド、パラメーター、最後にETXの順に送信します。
パラメーターは制御内容の必要に応じて付加してください。

お願い

- ランプ点灯開始後、約10秒間はコマンドを受信できませんので、必ず10秒以上経過してから送信してください。
- 複数のコマンドを送信する場合は必ず本機からの応答を受け取ってから次のコマンドを送信してください。
- パラメーターを必要としないコマンドを送信する場合は、コロン(：)は必要ありません。

お知らせ

- 間違ったコマンドを送信すると、本機から"ER401"というコマンドがパソコン側に送信されます。

制御コマンド

パソコンで本機を制御する際のコマンドは下表の通りです。

〈操作コマンド〉

コマンド	内容	備 考
PON	電源「入」	スタンバイ状態においては「PON」以外のコマンドは無効です。 • ランプ点灯制御中､｢PON｣コマンドは受け付けません。 • ランプ消灯後、冷却ファン動作中に「PON」コマンドを送信した場合、ランプの保護のため、消灯後約85秒経過しないと点灯制御を開始しません。
POF	電源「切」	
IIS	入力信号切り換え	パラメーター VID＝ビデオ　SVD=Sビデオ RG1＝パソコン　DI4＝D4 HDM＝HDMI　YUV＝YPBPR
OMN	メニュー画面表示	メニュー画面を表示します。
OEN	決定	オンスクリーンメニューの項目を実行します。
OBK	戻る	メニュー画面が表示されているときに、前の画面に戻したり、メニュー画面を消せます。
OCU OCD OCL OCR	▲▼◀▶ボタン	パラメーター OCU＝▲ OCD＝▼ OCL ＝◀ OCR＝▶
OST	ノーマルボタン	調整値を工場出荷状態に戻します。 (☞41ページ)
OFZ	フリーズ機能	映像を一時停止させます。 パラメーター　0＝OFF　1＝ON
OSH	シャッター機能	映像を一時的に消します。(☞33ページ) コマンドを送信するごとにオン／オフが切り換わります。短時間でのオン／オフの切り換えは行わないでください。
OVM	映像メニュー切り換え	映像メニューを切り換えます。コマンドを送信するごとに映像メニューが切り換わります。(☞32ページ)
VS1	アスペクト比切り換え	アスペクト比を切り換えます。コマンドを送信するごとにアスペクト比が切り換わります。(☞30ページ)
VPM	映像メニュー設定	映像メニューを設定します。(☞32ページ) パラメーター NAT＝ナチュラル　NOR=ノーマル DYN＝ダイナミック　CN1＝シネマ1 CN2＝シネマ2　CN3＝シネマ3 VID＝ビデオ

〈状態問い合わせコマンド〉

コマンド	内容	コールバックパラメーターとその内容
QPW	電源の状態	000＝OFF 001＝ON
QIN	入力信号の状態	VID＝ビデオ　SVD=Sビデオ RG1＝パソコン　DI4＝D4 HDM＝HDMI　YUV＝YPBPR
QPM	映像メニューの状態	NAT＝ナチュラル　NOR=ノーマル DYN＝ダイナミック　CN1＝シネマ1 CN2＝シネマ2　CN3＝シネマ3 VID＝ビデオ (☞32ページ)
QSH	シャッター機能の状態	0＝OFF 1＝ON (☞33ページ)
QFZ	フリーズ機能の状態	0＝OFF 1＝ON

ケーブル仕様

《パソコンと接続する場合》

その他

「カラーマネジメント」メニュー表

保証とアフターサービス （よくお読みください）

修理・お取り扱い・お手入れ
などのご相談は……
まず、お買い上げの販売店へ
お申し付けください。

転居や贈答品などでお困りの場合は…

- 修理は、サービス会社・販売会社の「修理ご相談窓口」へ！
- 使いかた・お買い物などのお問い合わせは、「お客様ご相談センター」へ！

■ 保証書(別添付)

お買い上げ日・販売店名などの記入を必ず確かめ、お買い上げの販売店からお受け取りください。よくお読みのあと、保存してください。

保証期間：お買い上げ日から本体1年間。
ただし光源ランプは6ヵ月または600時間の早い方

■ 補修用性能部品の保有期間

当社は、この液晶プロジェクターの補修用性能部品を、製造打ち切り後8年間保有しています。

注） 補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

■ 修理を依頼されるとき

56ページの「修理を依頼される前に」や、組み合わせをされた機器の「取扱説明書」もよくお読みのうえ調べていただき、直らないときは、まず電源プラグを抜いて、お買い上げの販売店へご連絡ください。

- 保証期間中は
  保証書の規定に従って、出張修理をさせていただきます。ただし、1年未満でも長時間使用による液晶パネルや偏光板などの光学部品の消耗劣化交換は、有料になる場合があります。
- 保証期間を過ぎているときは
  修理すれば使用できる製品については、ご要望により修理させていただきます。下記の修理料金の仕組みをご参照のうえご相談ください。
- 修理料金の仕組み
  修理料金は、技術料・部品代・出張料などで構成されています。

  技術料 は、診断・故障個所の修理および部品交換・調整・修理完了時の点検などの作業にかかる費用です。

  部品代 は、修理に使用した部品および補助材料代です。

  出張料 は、お客様のご依頼により製品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。

その他

修理を依頼されるときご連絡いただきたい内容	
ご氏名	
ご住所	付近の見取図、目印など。
電話番号	呼び出しでもけっこうです。
製品名・品番 お買い上げ日	お手もとの保証書をご覧ください。
故障または異常の内容	モニターランプ点灯状況を含め、詳しくお願いします。
ご訪問ご希望日	ご都合の悪い日もあわせて。

ご相談窓口における個人情報のお取り扱い

松下電器産業株式会社およびその関係会社は、お客様の個人情報やご相談内容を、ご相談への対応や修理、その確認などのために利用し、その記録を残すことがあります。また、個人情報を適切に管理し、修理業務等を委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者に提供しません。お問い合わせは、ご相談された窓口にご連絡ください。

ヨーロッパ連合以外の国の廃棄処分に関する情報

このシンボルマークはEU域内でのみ有効です。
製品を廃棄する場合には、最寄りの市町村窓口、または販売店で、正しい廃棄方法をお問い合わせください。

修理に関するご相談

ナショナル パナソニック　修理ご相談窓口

ナビダイヤル（全国共通番号）　0570-087-087

- お客様がおかけになった場所から最寄りの修理ご相談窓口につながります。呼出音の前にNTTより通話料金の目安をお知らせします。
- 携帯電話・PHS等からは最寄りの修理ご相談窓口に直接おかけください。

使いかた・お買い物などのご相談

ナショナル パナソニック　お客様ご相談センター

365日／受付9時～20時

電話 フリーダイヤル 0120-878-365（パナは365日）

■携帯電話・PHSでのご利用は… 06-6907-1187

FAX フリーダイヤル 0120-878-236

Help desk for foreign residents in Japan

Tokyo (03) 3256 - 5444　**Osaka** (06) 6645 - 8787

Open : 9:00 - 17:30 (closed on Saturdays / Sundays / national holidays)

ナショナル パナソニック　修理ご相談窓口

北海道地区		
札幌 札幌市厚別区厚別南2丁目17-7 ☎(011)894-1251	**帯広** 帯広市西19条南1丁目7-11 ☎(0155)33-8477	**函館** 函館市西桔梗589番地241（函館流通卸センター内）☎(0138)48-6631
旭川 旭川市2条通16丁目1166 ☎(0166)22-3011		

東北地区		
青森 青森市第二問屋町3-7-10 ☎(017)739-9712	**岩手** 盛岡市羽場13地割30-3 ☎(019)639-5120	**山形** 山形市平清水1丁目1-75 ☎(023)641-8100
秋田 秋田市東通り2丁目1-7 ☎(050)5519-6348	**宮城** 仙台市宮城野区扇町7-4-18 ☎(022)387-1117	**福島** 福島県安達郡本宮町字南ノ内65 ☎(0243)34-1301

ナショナル パナソニック 修理ご相談窓口

首都圏地区

県	住所	電話
栃木	宇都宮市御幸町194-20	☎(028)689-2555
群馬	前橋市箱田町325-1	☎(027)254-2075
茨城	つくば市花畑2丁目8-1	☎(029)864-8756
埼玉	桶川市赤堀2丁目4-2	☎(048)728-8960
千葉	千葉市中央区星久喜町172	☎(043)208-6034
東京	東京都世田谷区宮坂2丁目26-17	☎(03)5477-9780
山梨	甲府市宝1丁目4-13	☎(055)222-5171
神奈川	横浜市港南区日野5丁目3-16	☎(045)847-9720
新潟	新潟市東明1丁目8-14	☎(025)286-0171

中部地区

県	住所	電話
石川	石川県石川郡野々市町稲荷3丁目80	☎(076)294-2683
富山	富山市寺島1298	☎(076)432-8705
福井	福井市開発4丁目112	☎(0776)54-5606
長野	松本市大字笹賀7600-7	☎(0263)86-9209
静岡	静岡市駿河区西島765	☎(054)287-9000
名古屋	名古屋市瑞穂区塩入町8-10	☎(052)819-0225
岐阜	岐阜県本巣郡北方町高屋太子2丁目30	☎(058)323-6010
高山	高山市花岡町3丁目82	☎(0577)33-0613
三重	久居市森町字北谷1920-3	☎(059)255-1380

近畿地区

県	住所	電話
滋賀	守山市勝部6丁目2-1	☎(077)582-5021
京都	京都市伏見区竹田中川原町71-4	☎(075)672-9636
大阪	大阪市北区本庄西1丁目1-7	☎(06)6359-6225
奈良	大和郡山市筒井町800番地	☎(0743)59-2770
和歌山	和歌山市中島499-1	☎(073)475-2984
兵庫	神戸市中央区琴ノ緒町3丁目2-6	☎(078)272-6645

中国地区

県	住所	電話
鳥取	鳥取市安長295-1	☎(0857)26-9695
米子	米子市米原4丁目2-33	☎(0859)34-2129
松江	松江市平成町182番地14	☎(0852)23-1128
出雲	出雲市渡橋町416	☎(0853)21-3133
浜田	浜田市下府町327-93	☎(0855)22-6629
岡山	岡山市田中138-110	☎(086)242-6236
広島	広島市西区南観音8丁目13-20	☎(082)295-5011
山口	山口県吉敷郡小郡町下郷220-1	☎(083)973-2720

ナショナル パナソニック 修理ご相談窓口

四国地区

県	住所	電話
香川	高松市勅使町152-2	☎(087)868-6388
徳島	徳島市沖浜2丁目36	☎(088)624-0253
高知	高知市仲田町2-16	☎(088)834-3142
愛媛	松山市土居田町750-2	☎(089)971-3644

九州地区

県	住所	電話
福岡	春日市春日公園3丁目48	☎(092)593-9036
佐賀	佐賀市鍋島町大字八戸字上深町3044	☎(0952)26-9151
長崎	長崎市東町1949-1	☎(095)830-1658
大分	大分市萩原4丁目8-35	☎(097)556-3815
宮崎	宮崎市本郷北方字草葉2099-2	☎(0985)63-1213
熊本	熊本市健軍本町12-3	☎(096)367-6067
天草	本渡市港町18-11	☎(0969)22-3125
鹿児島	鹿児島市与次郎1丁目5-33	☎(099)250-5657
大島	名瀬市長浜町10-1	☎(0997)53-5101

沖縄地区

県	住所	電話
沖縄	浦添市城間4丁目23-11	☎(098)877-1207

所在地、電話番号が変更になることがありますので、あらかじめご了承ください。

0505

商標について
- VGA、XGAは米国 International Business Machines Corporation の商標です。
- S-VGA は Video Electronics Standards Association の商標または登録商標です。
- HDMI、HDMIロゴ、およびHigh-Definition Multimedia Interfaceは、HDMI Licensing LLCの商標または、登録商標です。
- オンスクリーンディスプレイに使用しているフォントは、株式会社リコーが製作・販売した、リコービットマップフォントです。

なお、各社の商標および製品商標に対しては特に注記のない場合でも、これを十分尊重いたします。

外形寸法図

＜単位：mm＞

愛情点検　長年ご使用のプロジェクターの点検を！

こんな症状はありませんか

- 電源スイッチを入れても映像が出ない。
- 映像が連続してチラついたりユレたりする。
- 電源入切時以外にジージー・パチパチと異常な音がする。
- 変なにおいがしたり、煙が出たりする。
- 電源スイッチを切っても、映像が消えない。
- 内部に水や異物が入った。

▶ このような症状の時は、使用を中止し、故障や事故の防止のため、28ページの手順でコンセントから電源プラグを抜いて、必ず販売店に点検をご相談ください。

便利メモ おぼえのため記入されると便利です。

お買い上げ日	年　　月　　日	品番	TH-AE900
販売店名	☎（　　　）－		
お客様ご相談窓口	☎（　　　）－		

松下電器産業株式会社 システム事業グループ

〒571-8503　大阪府門真市松葉町2番15号

この取扱説明書は再生紙を使用しております。

S0805-0A

© 2005 Matsushita Electric Industrial Co., Ltd.（松下電器産業株式会社）All Rights Reserved.

Panasonic 液晶プロジェクター TH-AE900 取扱説明書